

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-10

< 第7週 > インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少した / その他最新動向

< 1月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.11-15

< 2014年のA型肝炎の増加 >

2014年の報告数は第3週以降急増し、例年を超える報告数で推移している



病原体情報
P.16-18

インフルエンザウイルス 2013/14シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.19-20

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について



感染症の話
P.21

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(7週)
P.22-28



グラフ総覧(1月)
P.29-34



1月のデータ
P.35-37



7週のデータ
P.38-51

 **発生動向総覧**

< 第7週コメント > 2月19日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核292例

3類感染症

細菌性赤痢3例 菌種: *S. flexneri*(B群)3例__感染地域: フィリピン3例

腸管出血性大腸菌感染症6例(有症者2例、うちHUS なし)

感染地域: 国内6例

国内の感染地域: 東京都1例、石川県1例、京都府1例、大阪府1例、島根県1例、不明1例

年齢群: 6歳(1例)、20代(2例)、30代(1例)、40代(2例)

血清型・毒素型: O26 VT1(2例)、O157 VT1・VT2(2例)、O91 VT1(1例)、O157 VT2(1例)

累積報告数: 47例(有症者31例、うちHUS 3例 . 死亡なし)

腸チフス1例

感染地域: インド

4類感染症

E型肝炎3例

感染地域(感染源): 長野県1例(鹿肉/猪肉)、岐阜県1例(豚肉)、モロッコ1例(不明)

A型肝炎7例

感染地域: 宮城県4例、大阪府1例、和歌山県1例、宮崎県1例

つつが虫病2例

感染地域: 宮崎県1例、鹿児島県1例

デング熱4例

感染地域: インドネシア3例、インドネシア/シンガポール1例

ブルセラ症1例

感染地域: 宮城県__感染源: 不明

マラリア1例

熱帯熱__感染地域: ナイジェリア

レジオネラ症18例(肺炎型17例、ポンティアック型1例)

感染地域: 新潟県2例、福岡県2例、山形県1例、千葉県1例、石川県1例、長野県1例、岐阜県1例、三重県1例、大阪府1例、兵庫県1例、奈良県1例、国内(都道府県不明) 3例、山梨県/トルコ1例、トルコ1例

年齢群: 40代(1例)、50代(1例)、60代(4例 . うち1例死亡)、70代(4例)、80代(6例)、90代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢10例(腸管アメーバ症6例、腸管外アメーバ症4例)

感染地域: 山形県1例、埼玉県1例、東京都1例、愛知県1例、大阪府1例、国内(都道府県不明) 1例、タイ1例、フィリピン1例、カンボジア1例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触5例(異性間4例、同性間1例)、経口感染1例、不明4例

ウイルス性肝炎1例 B型__感染経路: 性的接触(同性間)

急性脳炎12例 インフルエンザウイルスA型5例__年齢群: 1歳(1例)、5歳(1例)、死亡)、8歳(2例)、50代(1例)

インフルエンザウイルスB型1例__年齢群: 60代(死亡)

インフルエンザウイルス型不明1例__年齢群: 3歳

病原体不明5例__年齢群: 1歳(1例)、3歳(1例)、6歳(1例)、10代(2例)

クロイツフェルト・ヤコブ病2例
孤発性プリオン病古典型2例

後天性免疫不全症候群15例(AIDS 1例、無症候14例)
感染地域: 国内14例、国内・国外不明1例
感染経路: 性的接触14例(異性間3例、同性間10例、異性/同性間1例)、不明1例

ジアルジア症2例 感染地域: 東京都1例、大阪府1例

侵襲性髄膜炎菌感染症1例(菌検出検体: 血液)
感染地域: 福岡県
年齢群: 60代

侵襲性肺炎球菌感染症16例(菌検出検体: 血液10例、血液・髄液4例、髄液1例、不明1例)
年齢群: 1歳(4例)、20代(1例)、50代(1例)、60代(6例)、70代(2例)、80代(2例)

先天性風しん症候群1例
病型: 典型例
感染地域: 大阪府
累積報告数: 6例

梅毒11例(早期顕症II期4例、晩期顕症1例、無症候6例)
破傷風1例 年齢群: 60代

風しん6例(検査診断例6例)
感染地域: 茨城県1例、東京都1例、神奈川県1例、大阪府1例、岡山県1例、国内(都道府県不明)1例
年齢群: 30～34歳(1例)、35～39歳(2例)、40代(3例)
累積報告数: 60例(検査診断例43例、臨床診断例17例)

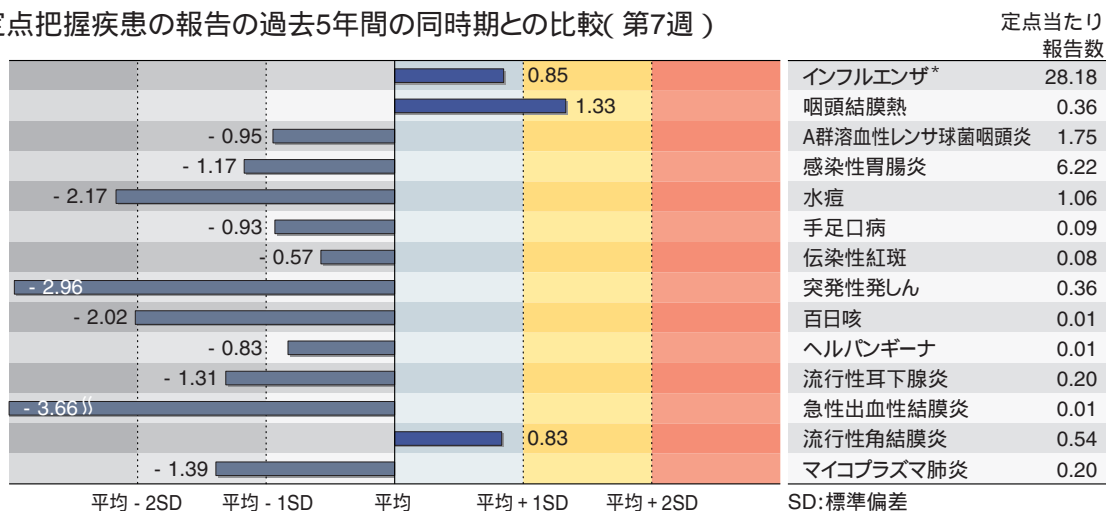
麻しん16例〔麻しん(検査診断例11例、臨床診断例2例)、修飾麻しん3例〕
感染地域: 埼玉県4例、千葉県3例、東京都1例、神奈川県1例、広島県1例、国内(都道府県不明)4例、フィリピン2例
年齢群: 0歳(4例)、5～9歳(2例)、10～14歳(1例)、20～24歳(3例)、25～29歳(3例)、30～34歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(1例)
累積報告数: 103例〔麻しん(検査診断例83例、臨床診断例12例)、修飾麻しん8例〕

(補) 2013年第7週から2014年第6週までに診断されたものの報告遅れとして、ブルセラ症1例〔感染地域(感染源): 福岡県(飼育実験動物の可能性)〕、急性脳炎9例〔インフルエンザウイルスA(H3N2)1例__年齢群: 80代 . インフルエンザウイルスA型4例__年齢群: 5歳(2例) 10代(1例) 60代(1例) . インフルエンザウイルスB型1例__年齢群: 7歳 . 病原体不明3例__年齢群: 1歳(1例) 10代(1例) 30代(1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(10代)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第7週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(50.21)、北海道(42.60)、福岡県(40.30)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は793例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(61例)、1～9歳(298例)、10代(47例)、20代(11例)、30代(13例)、40代(16例)、50代(30例)、60代(73例)、70代(112例)、80歳以上(132例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの)

RSウイルス感染症の報告数は1,273例と3週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約76%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は島根県(1.70)、福井県(1.32)、宮崎県(1.31)である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(4.25)、山形県(4.07)、鹿児島県(4.04)である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(12.94)、大分県(12.72)、鹿児島県(12.45)である。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(3.00)、石川県(2.86)、鹿児島県(1.78)である。

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.03)、熊本県(0.82)、福岡県(0.43)である。

百日咳の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.12)、長崎県(0.07)、島根県(0.04)、佐賀県(0.04)である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は熊本県(0.14)、佐賀県(0.13)、福島県(0.09)である。

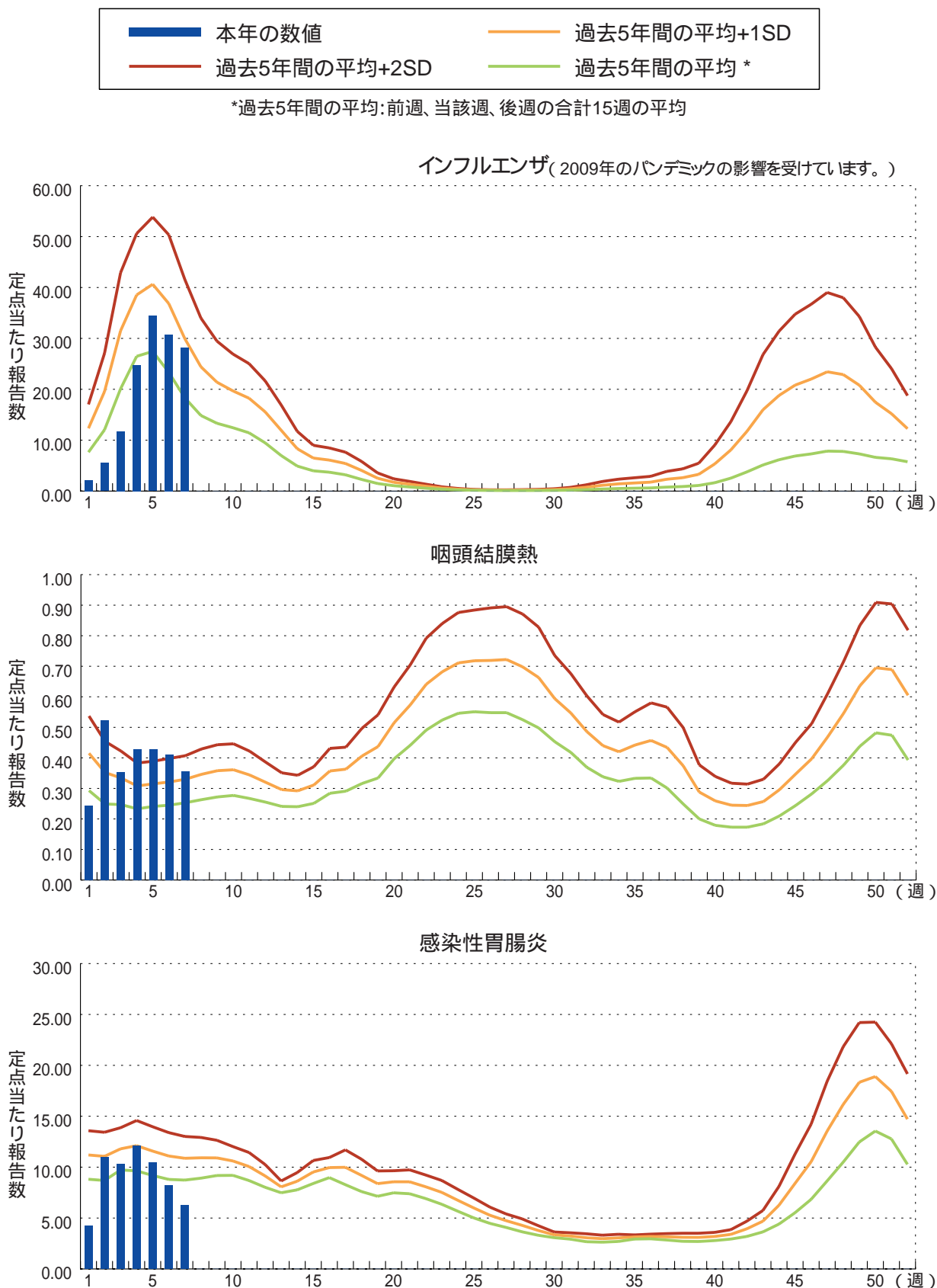
基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は宮城県(0.92)、埼玉県(0.60)、栃木県(0.57)である。

感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では26都道府県から70例報告があり、年齢別では0歳(11例)、1～4歳(50例)、5～9歳(5例)、20代(1例)、30代(2例)、40代(1例)であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2014年第7週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



1月コメント

性感染症について (2月12日集計分、29～32ページ「グラフ総覧」参照)

4つの性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)は性感染症定点医療機関(全国約1,000カ所)から毎月報告される。2014年1月分の報告を行った性感染症定点医療機関数は973(産婦人科・産科・婦人科:469、泌尿器科:408、皮膚科:84、性病科:12)であった。

発生動向の概要

2014年1月は、対象4疾患の中では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。以下疾患毎に、定点当たり報告数、過去5年間の同時期との比較(図2)、男女別・年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)別患者報告数又は定点当たり報告数(図3)の概要を示す。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(1月)

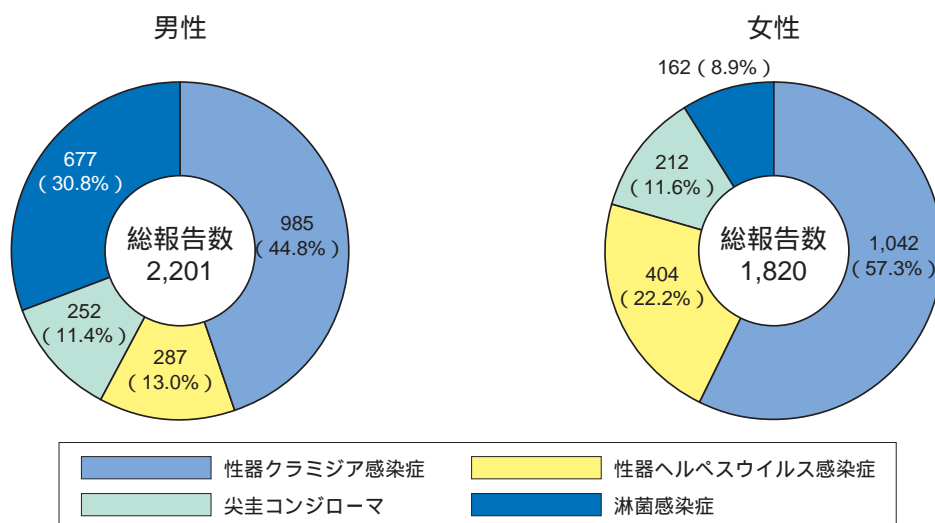
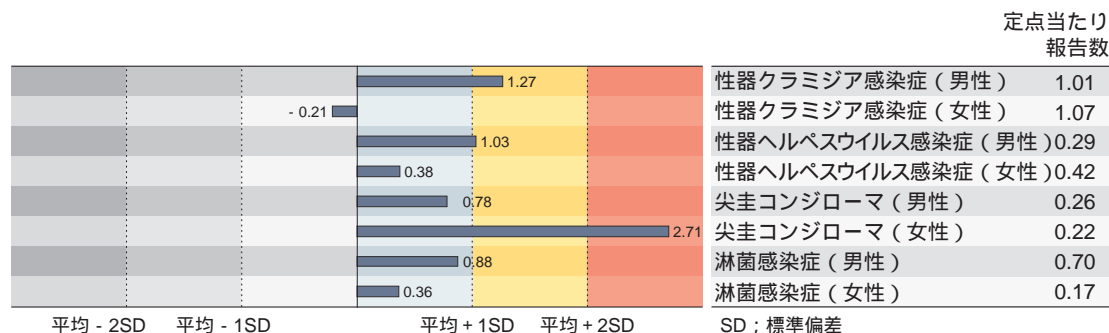


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(1月)



当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

性器クラミジア感染症：定点当たり報告数2.08(男性1.01、女性1.07)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男性でやや多かった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では25～29歳の年齢群、女性では20～24歳の年齢群であった。また、男女ともに10～14歳の年齢群の報告を認めた。

性器ヘルペスウイルス感染症：定点当たり報告数0.71(男性0.29、女性0.42)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男性でやや多かった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では30～34歳の年齢群、女性では25～29歳の年齢群であった。また、女性では1～4歳、10～14歳の年齢群の報告を認めた。男女ともに50代以降の報告が少なくないが、これらの報告の中には再発例が含まれている可能性がある。

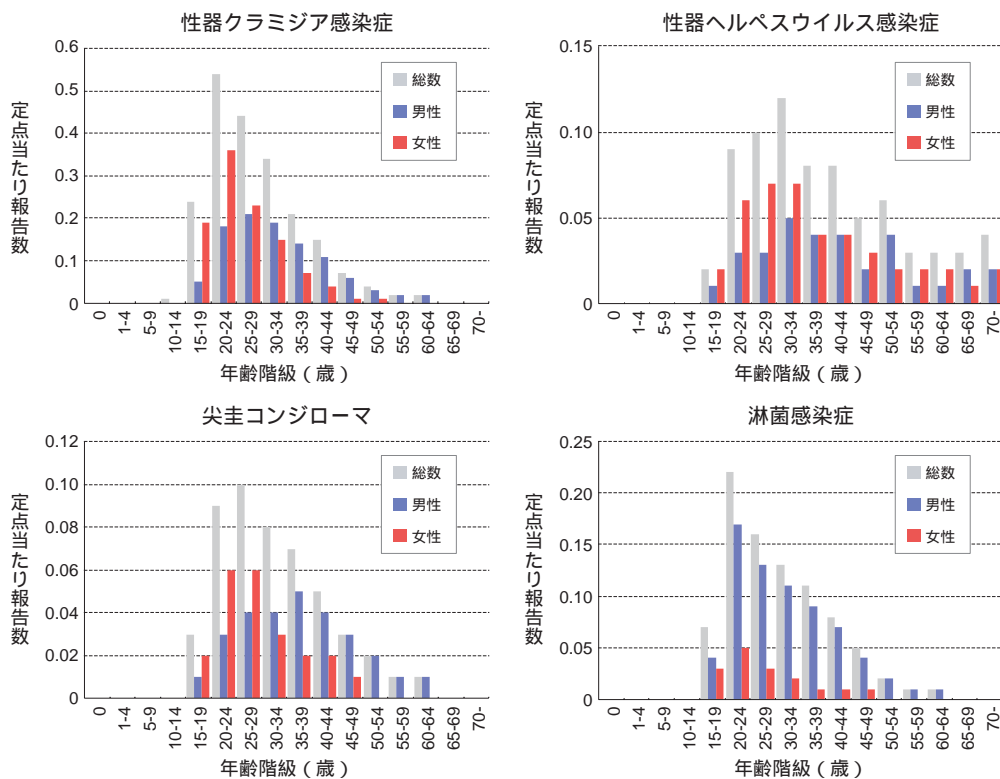
尖圭コンジローマ：定点当たり報告数0.48(男性0.26、女性0.22)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、女性でかなり多かった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では35～39歳の年齢群、女性では25～29歳の年齢群であった。

淋菌感染症：定点当たり報告数0.86(男性0.70、女性0.17)

定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較すると、男女ともに大きな変化は認められなかった。年齢群別でみた定点当たり報告数のピークは男性では20～24歳の年齢群、女性では20～24歳の年齢群であった。また、男女ともに10～14歳の年齢群の報告を認めた。

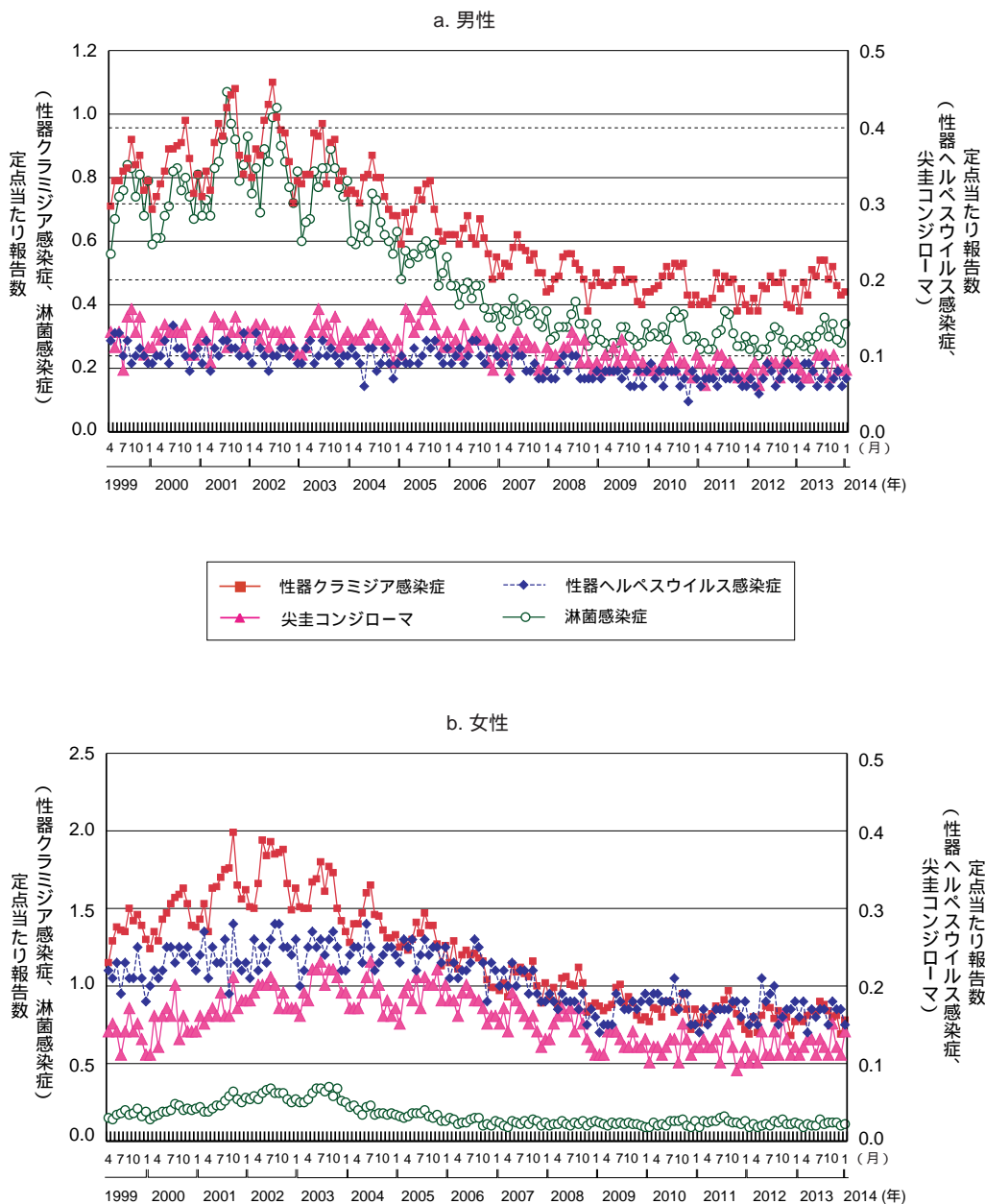
図3. 性感染症の男女別・年齢群分布(1月)



若年層における定点当たり報告数推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられた後、男性では2009年以降、女性では2010年以降は減少が鈍化していた。性器ヘルペスウイルス感染症は男性では2007年から減少傾向だが、2010年以降はほぼ横ばいであり、女性では2006年以降減少傾向がみられた後、2009年以降は増減を繰り返し、ほぼ横ばいであった。尖圭コンジローマは男女ともに2006年以降減少傾向がみられた後、2010年以降はほぼ横ばいであった。淋菌感染症は男性では2003年以降、女性では2004年以降減少傾向がみられた後、男女ともに2007年以降はほぼ横ばいであった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2014年1月)



薬剤耐性菌感染症について

(2月12日集計分、33～34ページ「グラフ総覧」参照)

4つの薬剤耐性菌感染症〔メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症、薬剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症、薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)感染症〕は、2次医療圏毎に1カ所以上定められた病床数300以上の基幹定点医療機関(全国約500カ所)から毎月報告される。2014年1月分の報告を行った基幹定点医療機関数は469であった。

発生動向の概要

MRSA：定点当たり報告数3.45

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。過去10年間の同月との比較では最も少なかった。報告数は高齢者に多く、70歳以上が全体の66%を占めていた(図1)。

PRSP：定点当たり報告数0.39

定点当たり報告数は、2012年以降、以前の冬から初夏に多い傾向は認められていない。過去10年間の同月との比較では最も少なかった。報告数は小児と高齢者に多く、5歳未満が全体の33%を占める一方、70歳以上が全体の45%を占めていた(図2)。

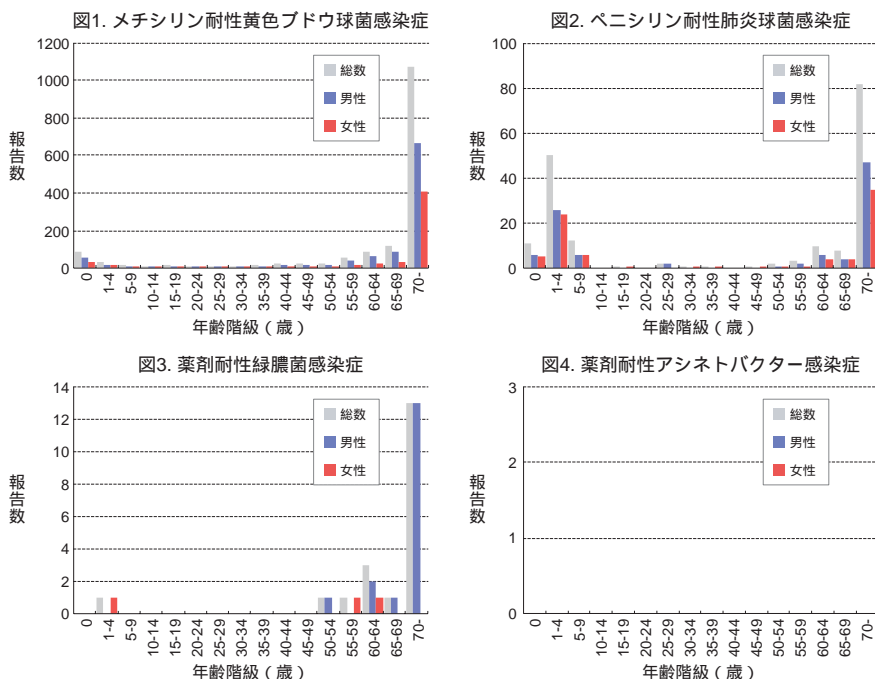
MDRP：定点当たり報告数0.04

定点当たり報告数は、例年夏から秋にかけて多い。過去10年間の同月との比較では最も少なかった。報告数は高齢者に多く、70歳以上が全体の65%を占めていた(図3)。

MDRA：定点当たり報告数 -

定点当たり報告数は、報告数が極めて少ないため傾向の把握が困難である。今月の報告は無かった(図4)。

薬剤耐性菌感染症について(1月)



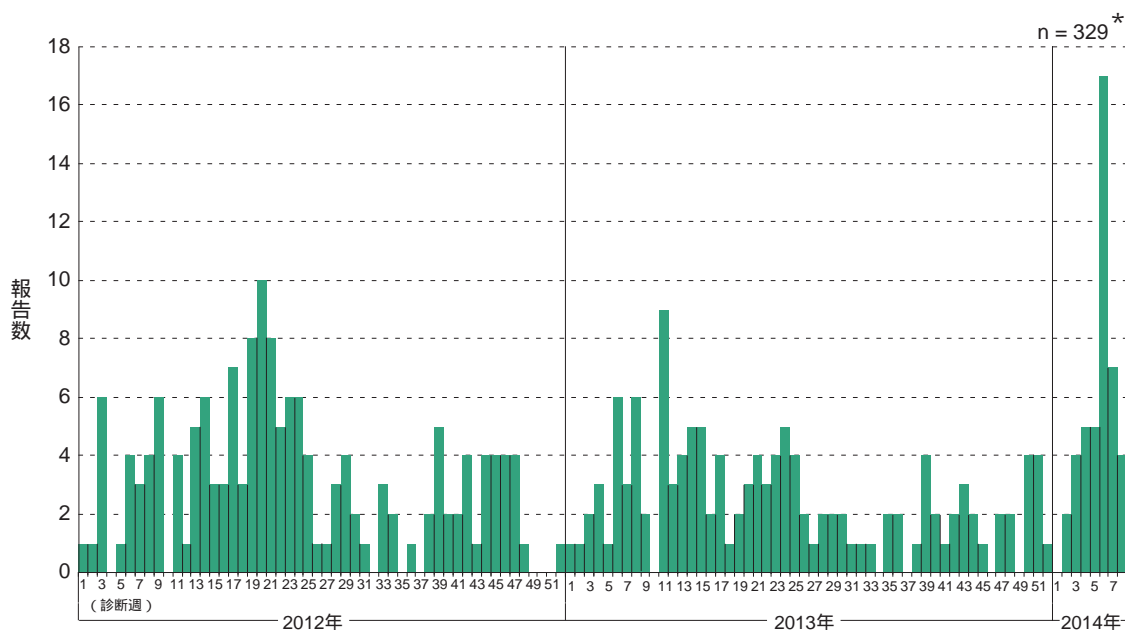


注目すべき感染症

2014年のA型肝炎の増加 (2014年2月21日現在)

2014年のA型肝炎の報告数は、第3週以降急増し、例年を超える報告数で推移している。2月21日までの報告数は44例で、過去2年の同時期と比較して約2倍の報告数であった(図1)。報告は18都府県で、多い順に宮城県が11例、大阪府が6例、埼玉県が4例、東京都が4例で3例以下

図1. A型肝炎の週別報告数(2012年1月2日～2014年2月21日)

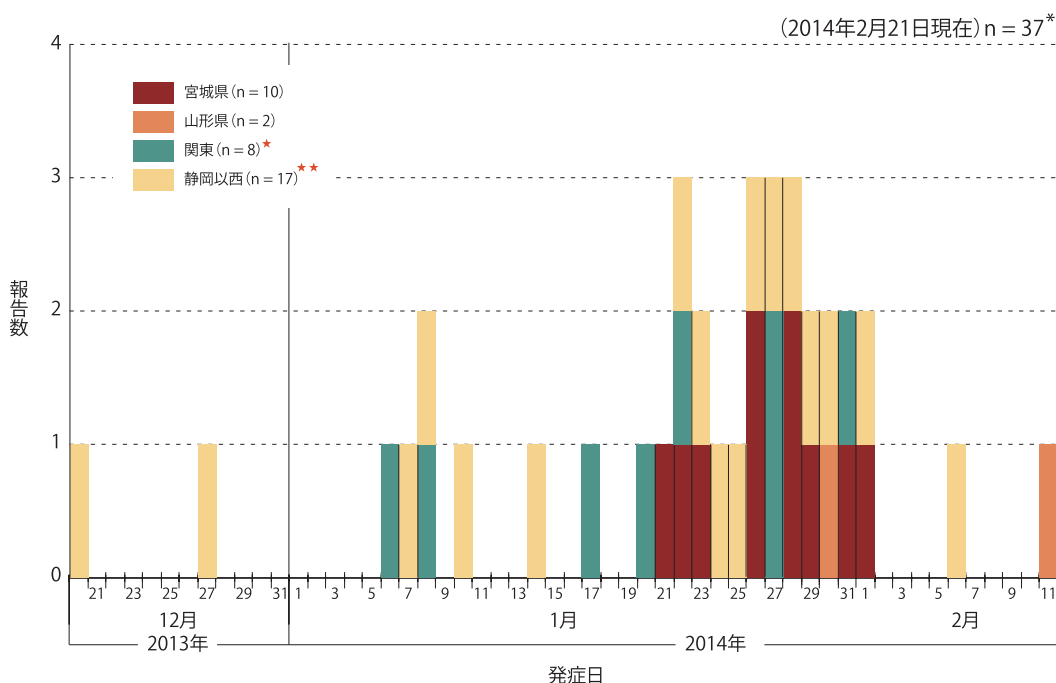


* 2012年1月2日～2014年2月21日までに診断された症例の報告数

の報告数が14府県であった。44例のうち発症日の明らかな37例について流行曲線を図2に示した。2月21日時点で1月下旬に報告数のピークがみられた。これは2011年の千葉市での集団発生事例以来のピークである。

2014年に報告された44例の基本情報を表に示した。年齢中央値は46.5歳(1～81歳)で、年

図2. A型肝炎の感染地域別・発症日別報告数の流行曲線
(2013年12月20日～2014年2月11日)



* 2014年2月21日迄に診断され、かつ発症日の明らかな症例。この他、発症日不明7例が報告されている
 * 埼玉県4例、千葉県2例、東京都1例、神奈川県1例
 ** 山梨県1例、長野県1例、静岡県2例、京都府1例、大阪府5例、兵庫県1例、和歌山県1例、徳島県1例、福岡県1例、佐賀県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例

表. A型肝炎報告例の属性・感染経路・診断(2014年2月21日現在)

報告数	44例
性別	男性 26/44(59%)、女性 18/44(41%)
年齢 (中央値46.5歳)	0～9歳 3/44(7%)、10～19歳 2/44(5%)、20～29歳 7/44(16%)、 30～39歳 7/44(16%)、40～49歳 4/44(9%)、50～59歳 11/44(25%)、 60～69歳 7/44(16%)、70～79歳 2/44(5%)、80～89歳 1/44(2%)
感染経路	経口感染 40/44(91%)(うち、生カキ喫食歴あり 15/40(38%)) 家族内疑い 2/44(5%)、不明 2/44(5%)
診断方法 (重複あり)	PCR法によるウイルス検出 2/44(5%)、 血清IgM抗体 44/44(100%)
遺伝子型	I A 5/44(11%)、III A 7/44(16%)、 検査中または不明 32/44(73%)

年齢級別では50～69歳が18例(41%)で最も多く、次いで20～39歳が14例(32%)であった。性別は男性が26例(59%)、女性が18例(41%)で、国内が推定または確定感染地域として報告された症例が31例(70%)であった。国外が推定感染地域として報告された症例は12例(カンボジア2例、タイ2例、パキスタン2例、フィリピン2例、インドネシア1例、エチオピア1例、韓国1例、モロッコ1例)であった。1例は感染地域不明であった。合併症、劇症型肝炎および死亡例の報告は2月21日時点ではない。感染経路は、経口感染が推定された40例(91%)のうち、15例(38%)で生力キ喫食の記載があった。診断方法は、44例すべてが血清IgM抗体検査によるもので、このうち2例はPCR法によるウイルス検出も行われた。遺伝子型別は2月21日時点で12例に行われ、IAが5例、IIIAが7例であった。IIIAの7例はすべて宮城県内の症例であった。

A型肝炎はA型肝炎ウイルス(HAV)による疾患で、一過性の急性肝炎をきたす。2～7週間の潜伏期間ののち、発熱、全身倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐、黄疸などの症状を起こす。特異的治療はなく、治療は安静や対症療法が中心であるが、多くは1～2カ月の経過で回復し慢性化しない。まれに劇症化(0.1%)して死亡することがある。治癒後には強い免疫が残される。小児では不顕性感染が80～95%と多いため、時に無症状のまま、集団発生の感染源となることもある。一方、成人では顕性感染が75～90%と多い。通常、年齢が上がるに従い、重症度も上昇し、A型肝炎の症例全体の致死率は0.1%以下であるが、50歳以上では2.7%に達する。HAVは糞便中に排泄され糞口感染によって伝播する。国内の感染経路としては、魚介類の生食などによる経口感染や、性的接触などが報告されている。

A型肝炎は潜伏期が長いことから、聞き取りによる食材などの感染源についての調査は非常に困難である。広域集団発生の可能性も含めて感染源の共通性を検討するには、ウイルス学的検査による分子疫学的手法を用いた方法による確認が極めて重要である。過去の我が国における事例は、海産物の生食や輸入員による集団発生が報告されており、これらの原因調査は分子疫学検査が重要な役割を果たした(参考情報1)。また、2009年からオーストラリアやフランス、オランダなどではセモドライトマトに関連したA型肝炎の集団発生があり、2012年から2013年にかけては、北欧で発生した冷凍イチゴに関連するA型肝炎の集団発生事例が報告され、それぞれ分子疫学検査によって症例間の関連性が明らかとなった(参考情報2)。我が国でA型肝炎の診断は、ほとんどの場合血清IgM抗体検査が行われている。我が国のA型肝炎の遺伝子型はIAが主流であるが、2010年に複数の自治体でIIIAが報告されている(参考情報3)。また、海外では2009年にIIIAのアウトブレイクが報告されている(参考情報2)。2014年、一部自治体では遺伝子型別が積極的疫学調査によって行われている。一部の地域でのみ行われている遺伝子検査は、全国的には自治体あたりの患者数が少ないためあまり実施されていない状況である。なお、地方衛生研究所より国立感染症研究所ウイルス第二部へウイルス解析の依頼とともに検体送付があれば遺伝子検査の実施は可能である。

医療機関においては、問診などによりできる限り具体的な情報を収集し、その後の保健所等の調査に繋げることが望まれる。便や血清中にウイルスが検出される期間は、黄疸発症、または肝機能を表す酵素(ALT、AST)の値のピーク時から数日間である。ウイルスの検出は発症早期の短期間に限られているので、A型肝炎が地域で流行している場合や、広域集団発生が疑われる事例においては、その対策に資するべく検体採取に適した時期に積極的な検体確保・検査の実施が重要である。保健所、地方衛生研究所等においては、医療機関と連携して個々の事例の原因究明にあたるとともに、食材・食品の広域流通という観点も併せ、事例調査と対策における自治体間の連携が、対策上重要と考えられる。

国立感染症研究所
感染症疫学センター

金山敦宏 八幡裕一郎 中島一敏 山岸拓也 松井珠乃 高橋琢理 有馬雄三
木下一美 齊藤剛仁 大石和徳 砂川富正

ウイルス第二部
石井孝司 脇田隆字

【参考情報1】

- 病原微生物検出情報(IASR) A型肝炎ウイルスによる家族内での集団感染事例 - 川崎市」
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/2014-02-19-09-27-24/973-disease-based/a/hepatitis/hepatitis-a/idsc/iasr-in/3983-pr4049.html>
- 病原微生物検出情報(IASR) A型肝炎ウイルスによる食中毒事例 - 千葉市」
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/32/373/pr3733.html>
- 病原微生物検出情報(IASR) A型肝炎ウイルスによる食中毒事例 - 新潟市・新潟県」
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/27/317/pr3171.html>
- 病原微生物検出情報(IASR) A型肝炎ウイルス(HAV)による食中毒2事例について - 東京都」
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/273/dj2731.html>
- 病原微生物検出情報(IASR) A型肝炎患者(寿司店主)が感染源と思われるA型肝炎ウイルスによる食中毒 - 岐阜県」
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/268/kj2683.html>
- 病原微生物検出情報(IASR) 大アサリの喫食を原因とするノーウォーク様ウイルスとA型肝炎ウイルスによる食中毒事例 - 浜松市」
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/267/kj2672.html>

【参考情報2】

- Nordic Outbreak Investigation Team. Joint Analysis by the Nordic Countries of a hepatitis A outbreak, October 2012 to June 2013: Frozen Strawberries Suspected. *Eurosurveillance*, Volume 18, Issue 27, 04 July 2013
<http://www.eurosurveillance.org/ViewArticle.aspx?ArticleId=20520>
- Lee H, Jeong H, Yun H et al. Genetic Analysis of Hepatitis A Virus Strains That Induced Epidemics in Korea during 2007-2009. *J. Clin. Microbiol.* 50(4): 1252-1257, 2012
<http://jcm.asm.org/content/50/4/1252.full>
- Health Protection Agency. Hepatitis A outbreak in France. *Health Protection Report Vol 4 No.10-12 March 2010*
<http://www.hpa.org.uk/hpr/archives/2010/hpr1010.pdf>
- Petrignani M, Verhoef L, van Hunen R et al. A possible foodborne outbreak of hepatitis A in the Netherlands, January-February 2010. *Eurosurveillance*, Volume 15, Issue 11, 18 March 2010
<http://www.eurosurveillance.org/ViewArticle.aspx?ArticleId=19512>

【参考情報3】

病原微生物検出情報(IASR)特集: A型肝炎2010年9月現在

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/31/368/tpc368-j.html>

病原微生物検出情報(IASR)特集: A型肝炎・E型肝炎2002年9月現在

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/273/tpc273-j.html>

病原微生物検出情報(IASR)特集: 急性ウイルス性肝炎1999.4～12

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/21/242/tpc242-j.html>

注目すべき感染症: A型肝炎 2010年第1～13週

感染症週報2010年第13週: 第12巻第13号

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2010/idwr2010-13.pdf>

速報: A型肝炎 2006～2008年

感染症週報2009年第12週: 第11巻第12号

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2009/idwr2009-12.pdf>

速報: A型肝炎 2005年

感染症週報2006年第20週: 第8巻第20号

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2006/idwr2006-20.pdf>

速報: A型肝炎 2004年

感染症週報2005年第6週: 第7巻第6号

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2005/idwr2005-06.pdf>

感染症の話: A型肝炎

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/320-hepatitis-a-intro.html>



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

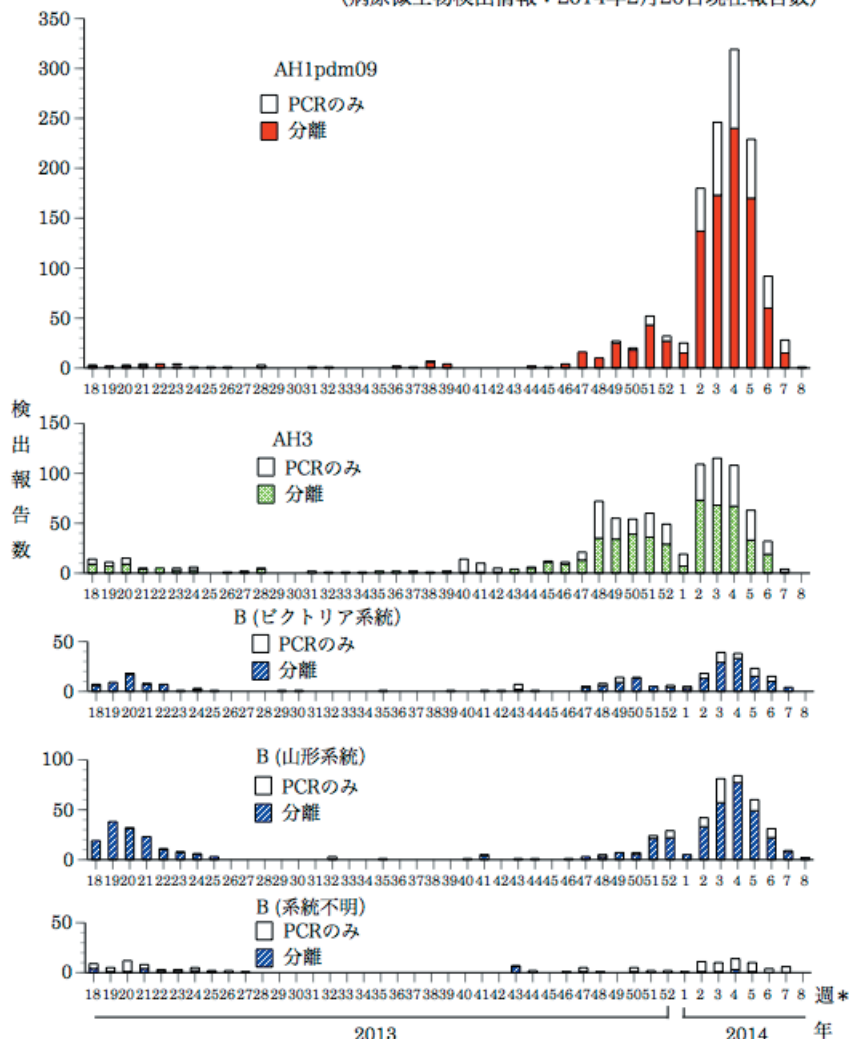
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2014年2月20日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2013/14シーズン

2013/14シーズン(2013年第36週/9月～)は、第36週からAH1pdm09とAH3亜型の検出が、第39週からはB型ビクトリア系統株が、また第40週からはB型山形系統株の検出が報告され、第47週以降増加し始めた。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2013年第18週～2014年第8週
(病原微生物検出情報：2014年2月20日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

* 検体採取週

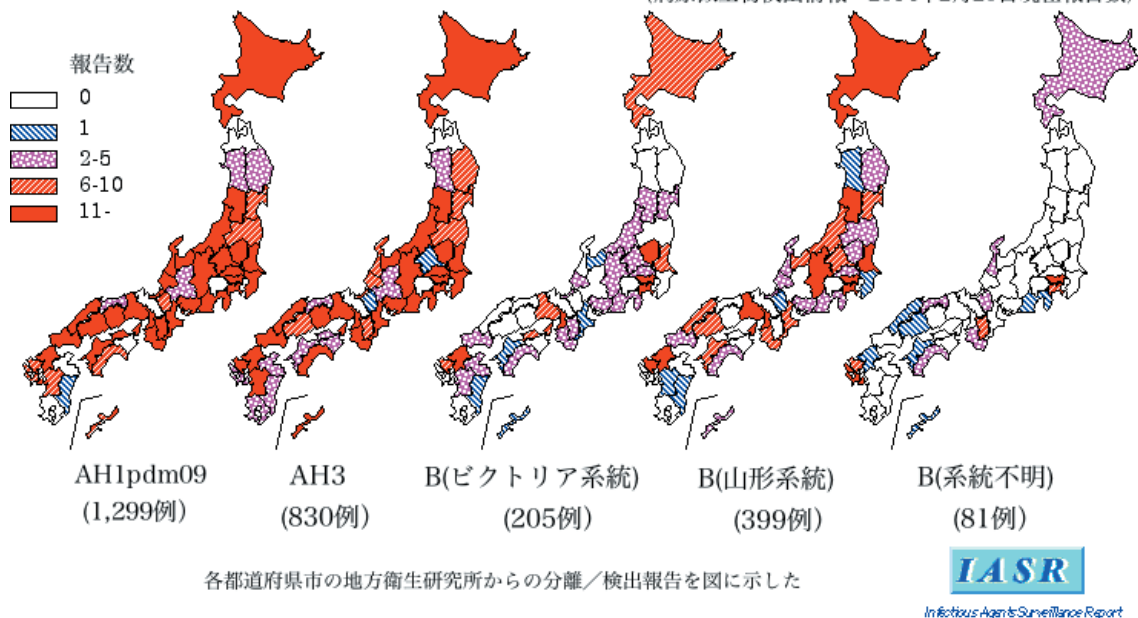
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2013年第36週～2014年第8週の累積では、AH1pdm09が41都道府県から1,299例、AH3亜型が44都道府県から830例、B型はビクトリア系統株が30都道府県から205例、山形系統株が35都道府県から399例報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2013年第36週～2014年第8週
(病原微生物検出情報：2014年2月20日現在報告数)

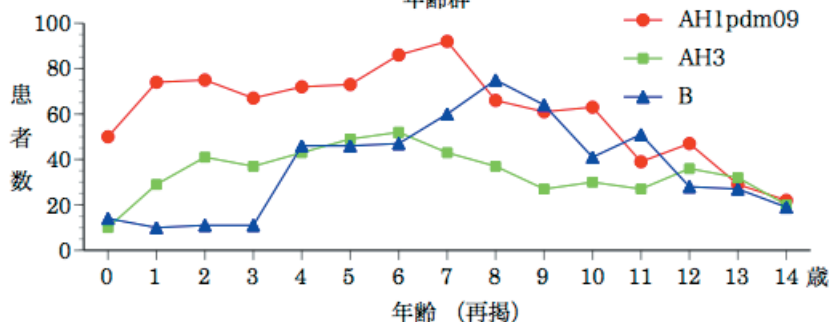
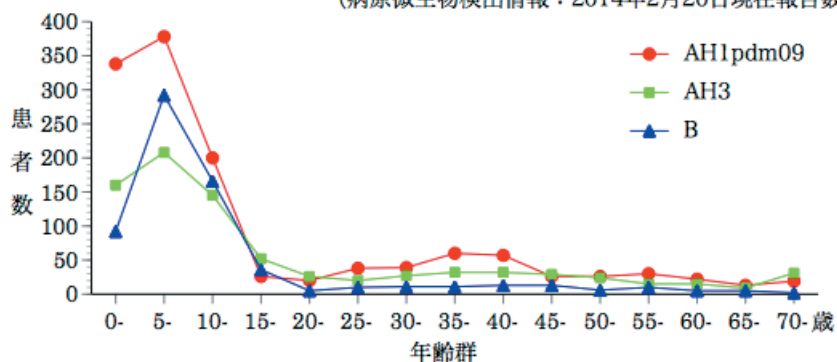


直近の5週間(2014年第3～7週)では、AH1pdm09が37都道府県から914例(神奈川県119例、北海道90例、大阪府79例、東京都58例、兵庫県53例、広島県48例、群馬県43例、和歌山県39例、福岡県36例、奈良県33例、島根県27例、石川県26例、長野県24例、富山県23例、山形県22例など)、AH3亜型が35都道府県から322例(福岡県35例、神奈川県31例、北海道21例、兵庫県16例、山形県14例、栃木県、東京都、愛知県、島根県各12例、富山県、岡山県、高知県、熊本県各11例など)、B型はビクトリア系統株が21都道府県から119例(神奈川県27例、大阪府20例、栃木県、福岡県各8例、北海道、兵庫県各7例、茨城県6例など)、山形系統株が29都道府県から265例(神奈川県80例、北海道26例、茨城県19例、長野県、福岡県各18例など)、系統不明株が44例報告されている。

この5週間のうち、渡航歴のある症例からの分離・検出9例中、AH1pdm09が7例(中国7例)、AH3亜型が2例(中国2例)報告されている。

インフルエンザウイルスは、主にインフルエンザ定点(小児科約3,000、内科約2,000)の約10%の病原体定点で採取された検体からの分離・検出報告である。2013年第36週～2014年第8週のインフルエンザウイルスAH1pdm09、AH3亜型、B型の分離・検出例の年齢群は、5～9歳が最も多く(それぞれ29%、25%、43%)、特にB型ではその割合が高い。AH1pdm09では、続く0～4歳の割合も高い(26%)。

インフルエンザウイルス分離・検出例の年齢群、2013年第36週～2014年第8週
(病原微生物検出情報：2014年2月20日現在報告数)



(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



インフルエンザウイルス分離・検出速報は、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新23)

2014年2月18日 WHO(GAR)

2月18日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は、2月14日、15日、16日に、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染したと確定された患者が9人(死亡者1人を含む)発生したとWHOに報告しました。

報告された患者9人のうち6人は男性です。患者の年齢層は4歳から84歳で、安徽省(2人)、広東省(5人)、湖南省(1人)、江蘇省(1人)から報告されました。うち2人の容態は重篤であり、3人は重症、そして3人の容態は現時点で明らかになっておりません。3人は生きた家きんとの接触歴があったと報告されています。調査は継続中です。

2月14日に報告された患者の詳細は以下の通りです。

- ・ 広東省広州市の78歳の男性。2月7日に発症し、同日に病院に入院しました。この患者は2月14日に死亡しました。
- ・ 広東省江門市の66歳の女性。1月27日に発症し、2月8日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。

2月15日に報告された患者の詳細は以下の通りです。

- ・ 安徽省安慶市の14歳の女子学生。2月12日に発症し、2月13日に病院を受診し、その後別の病院に転院しました。
- ・ 湖南省婁底(ろうてい)市の46歳の男性で農業従事者。1月31日に発症し、同日に医師の診察を受けました。2月12日に入院しました。
- ・ 広東省広州市の4歳の幼稚園女兒。2月11日に発症し、同日に病院に入院しました。
- ・ 広東省広州市の79歳の男性で農業従事者。2月4日に発症し、同日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。

2月16日に報告された患者の詳細は以下の通りです。

- ・ 江蘇省淮安(わいあん)市の84歳の男性。2月4日に発症し、2月9日に地域医療センターを受診し同日に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・ 安徽省合肥(ごうひ)市の63歳の男性で農業従事者。2月9日に発症し、2月13日に病院で治療を受け、2月15日に他の病院へ転院しました。現在の容態は重症です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・ 広東省深圳市の44歳の男性。2月3日に発症し、2月10日に病院に入院しましたが、その後他の病院へ転院しました。現在の容態は重症です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施といった対策を行っています。

全体的なリスク評価は変わっていません。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出されたと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。しかし、

家きんでウイルス感染が起こらないように、継続的な監視が必要です。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

感染が起きている国からの感染者が、他の国に滞在中または到着後に発見される場合がありますが、人の間でウイルスが容易に感染するものではないので、患者が発見された場合でも地域レベルで感染が広がる可能性は低いです。ウイルスが効率的に人から人へと感染する能力を獲得するまでは、渡航者によってH7N9が国際的に広がる危険性は低いままです。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんと殺す場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実にを行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。



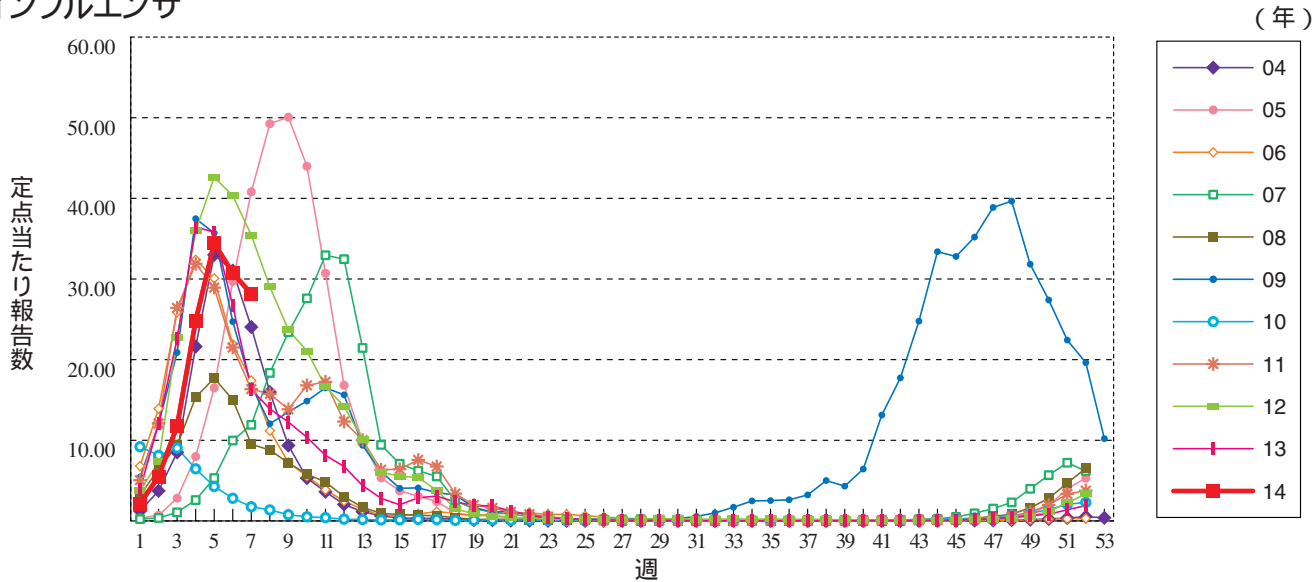
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

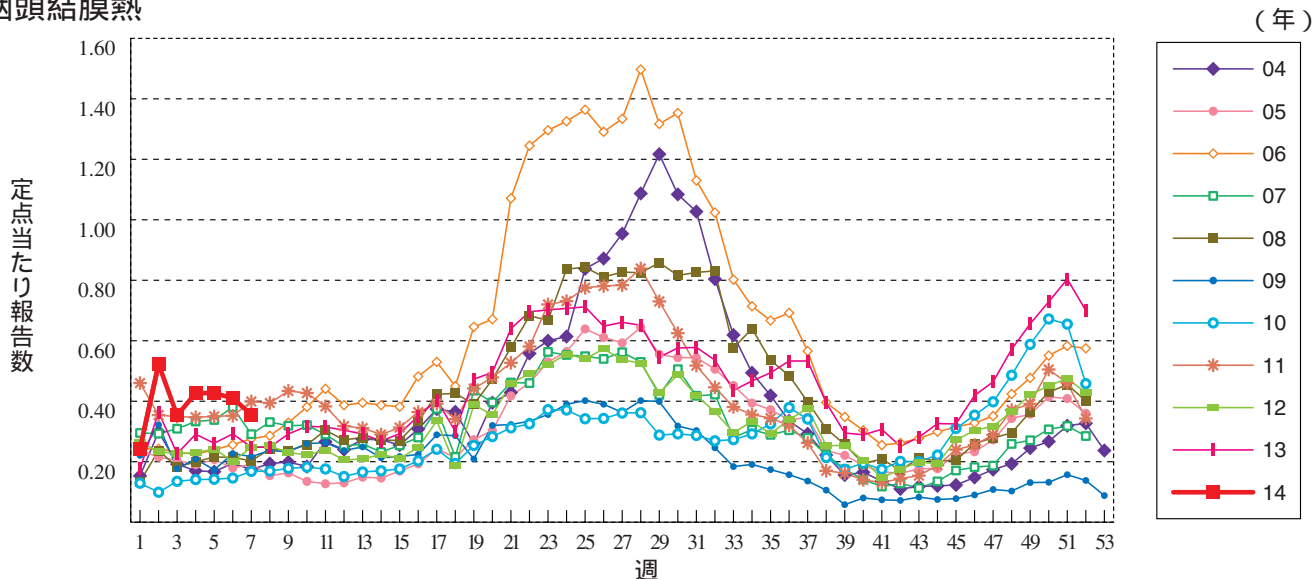


グラフ総覧(7週)

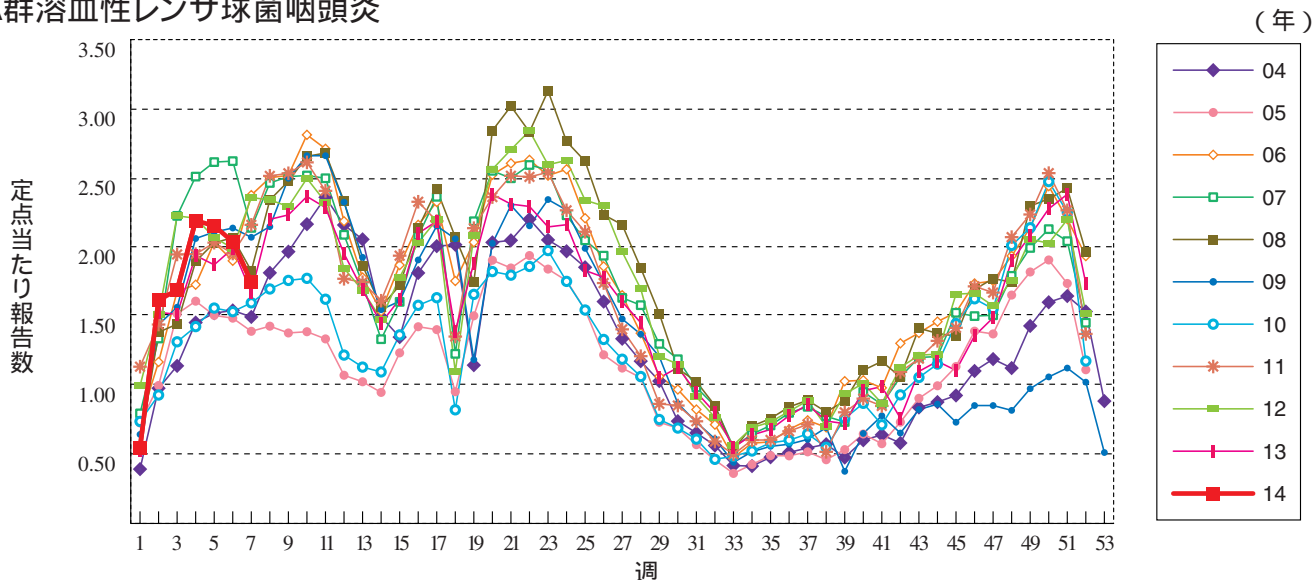
インフルエンザ



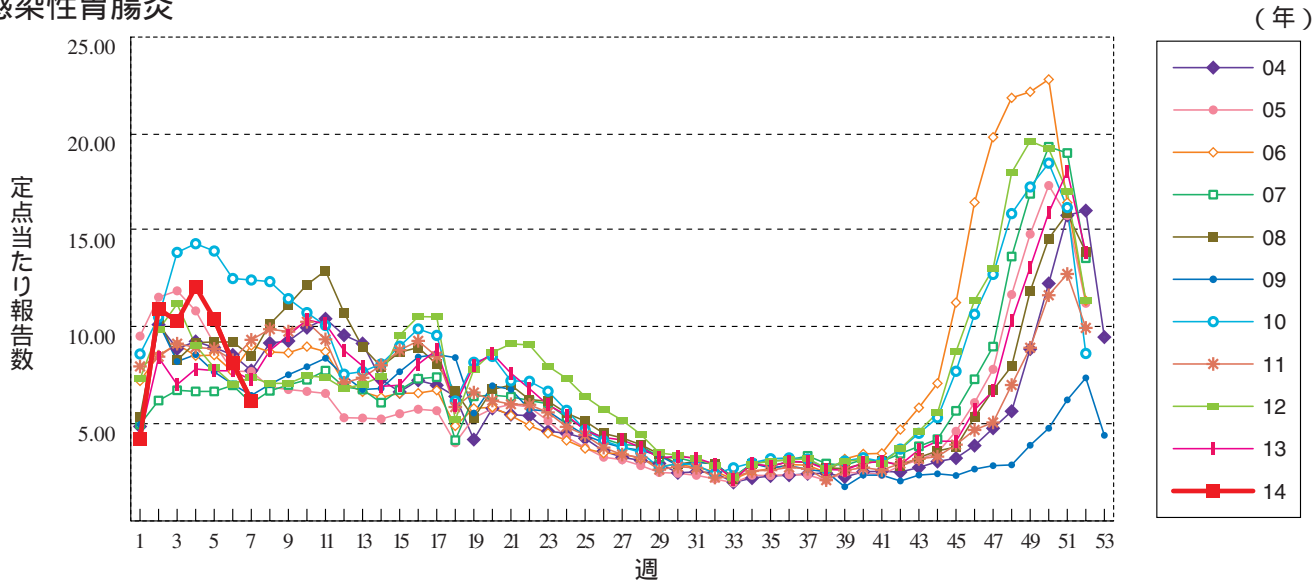
咽頭結膜熱



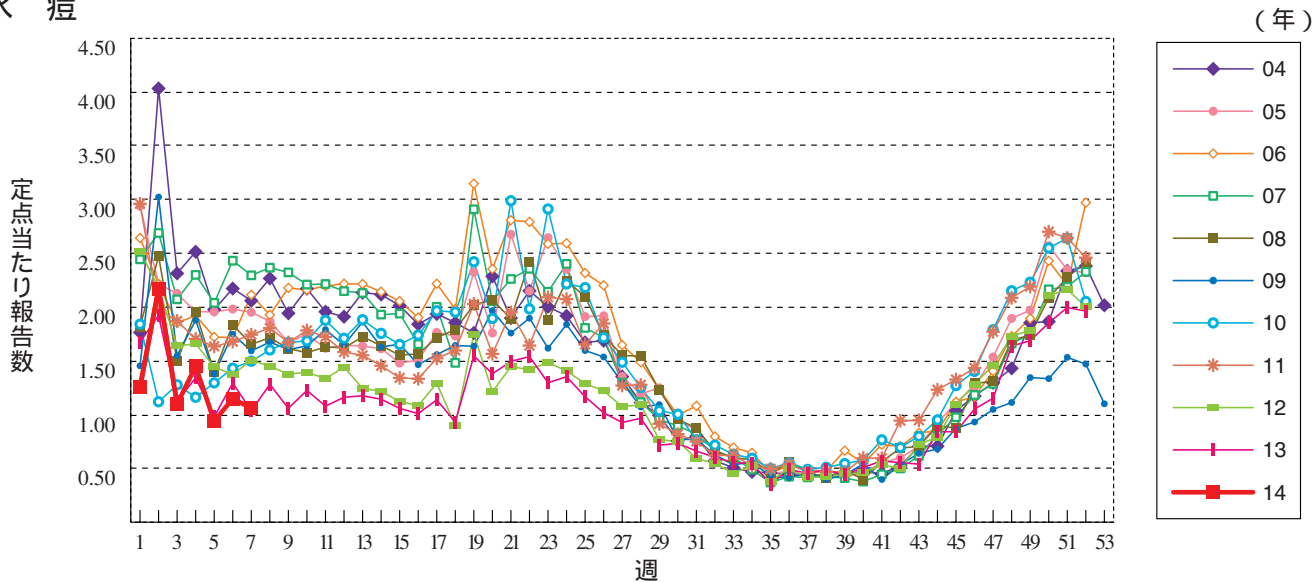
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



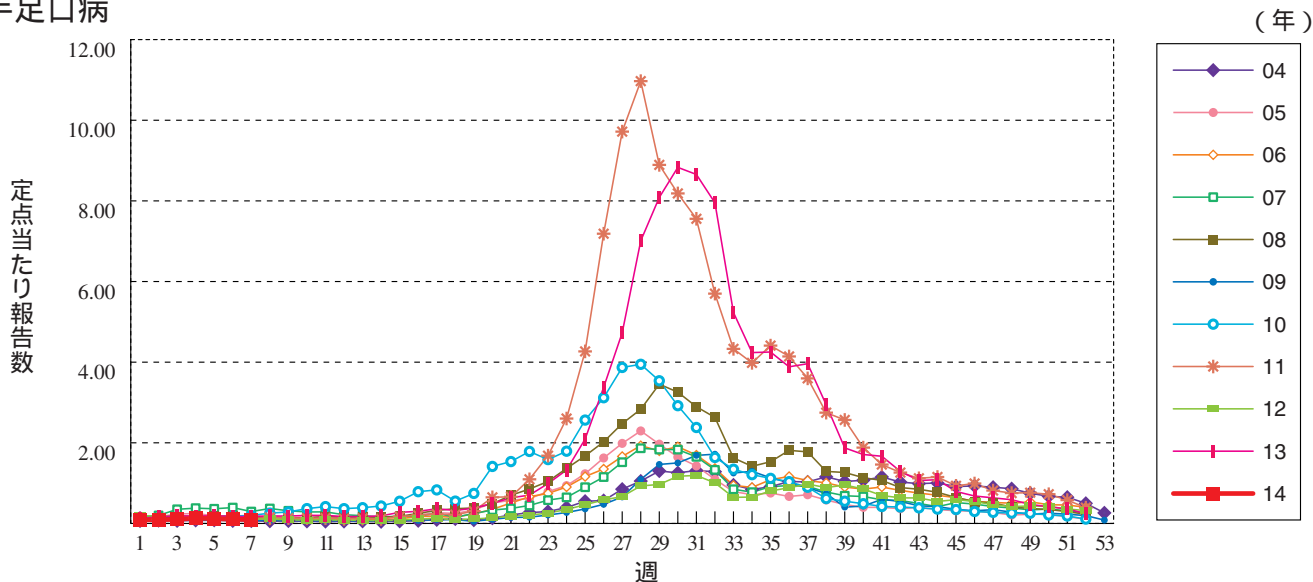
感染性胃腸炎



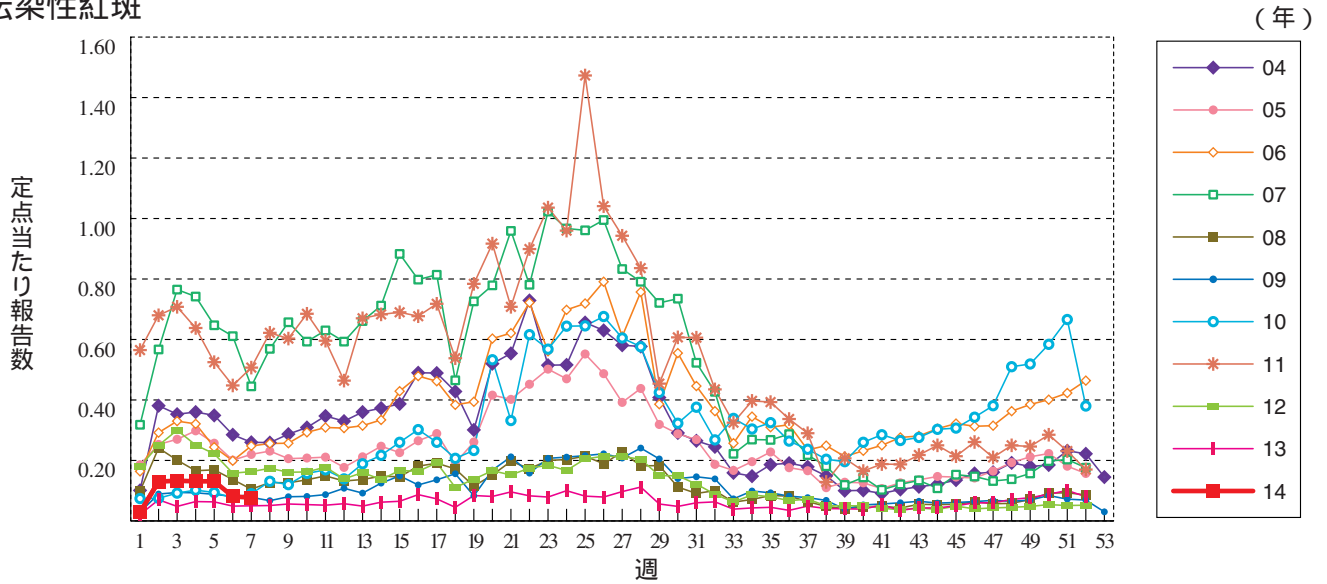
水痘



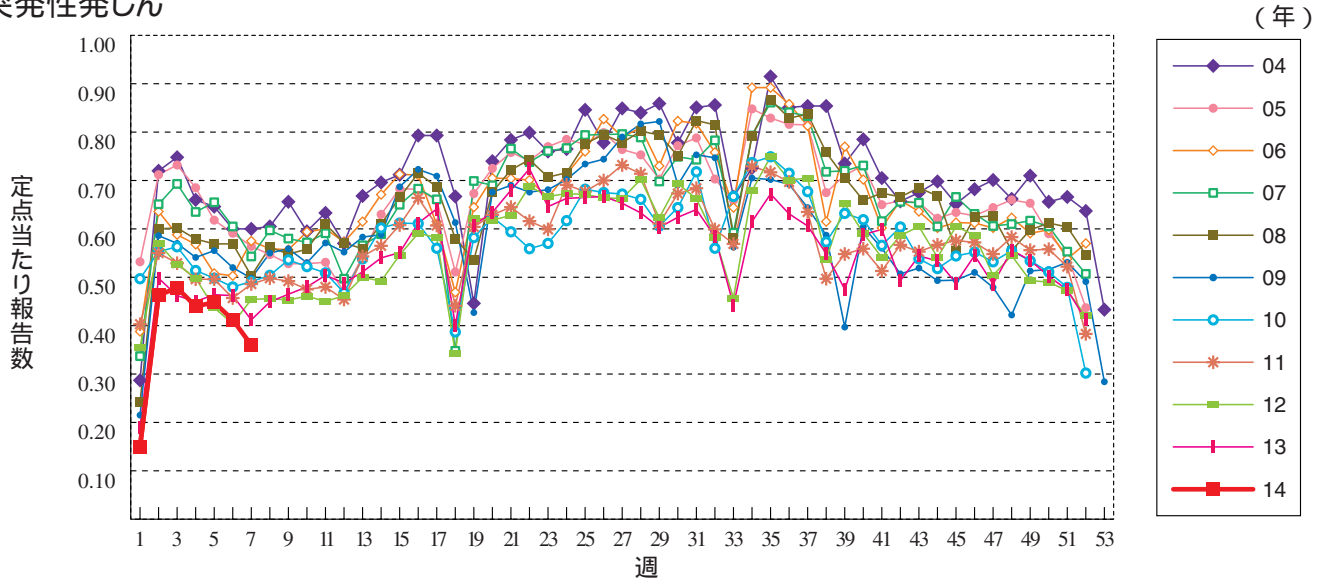
手足口病



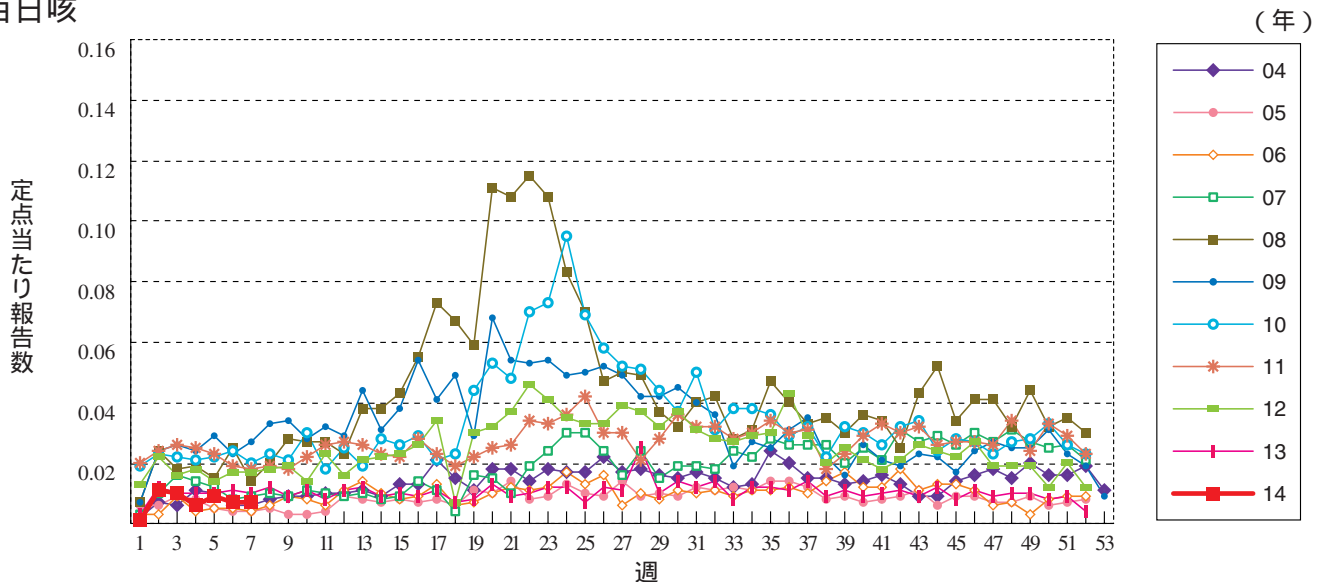
伝染性紅斑



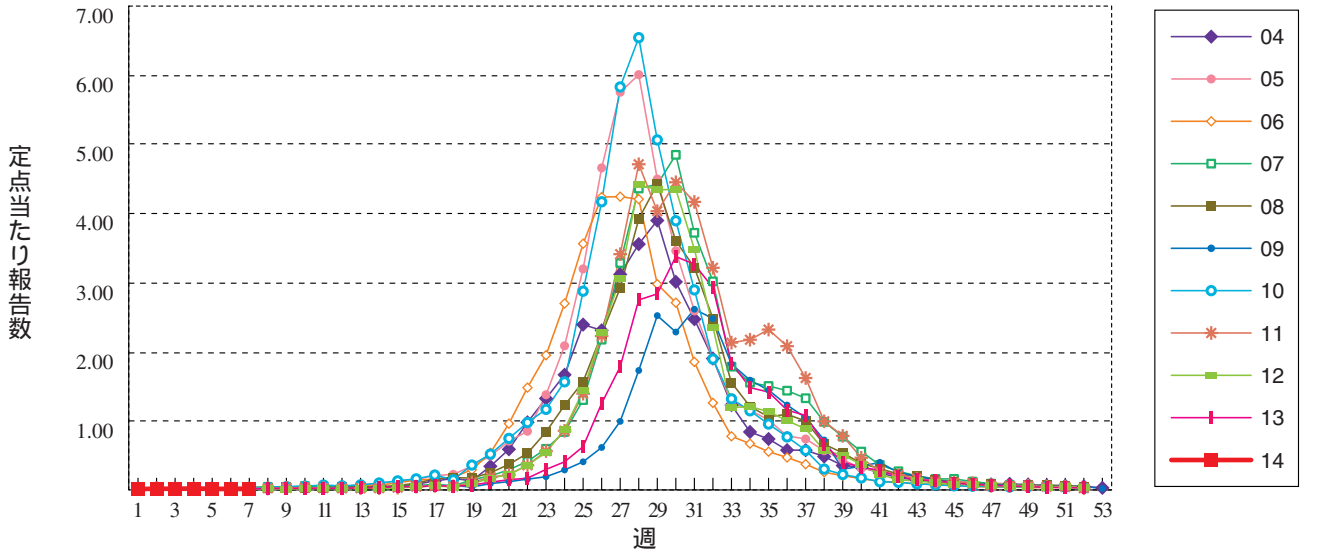
突発性発しん



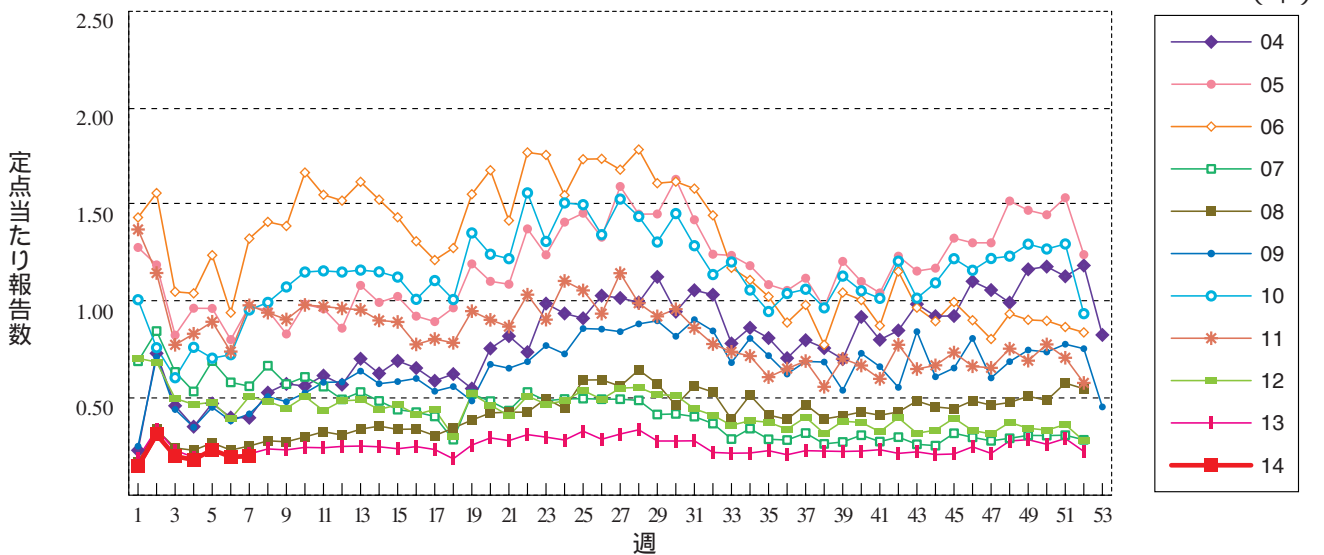
百日咳



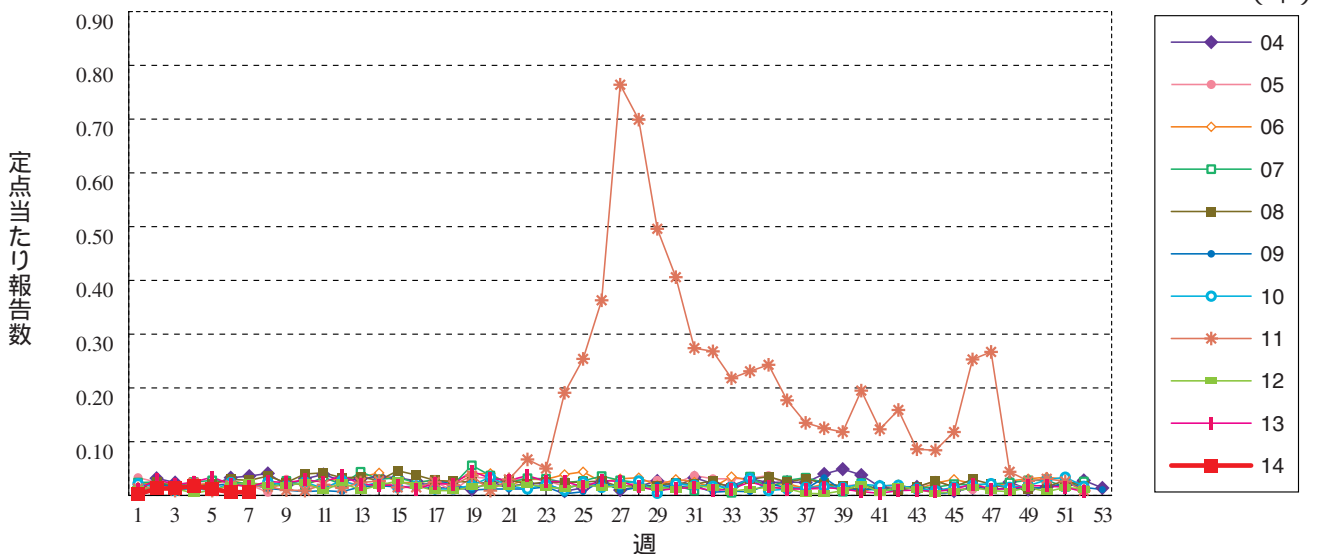
ヘルパンギーナ



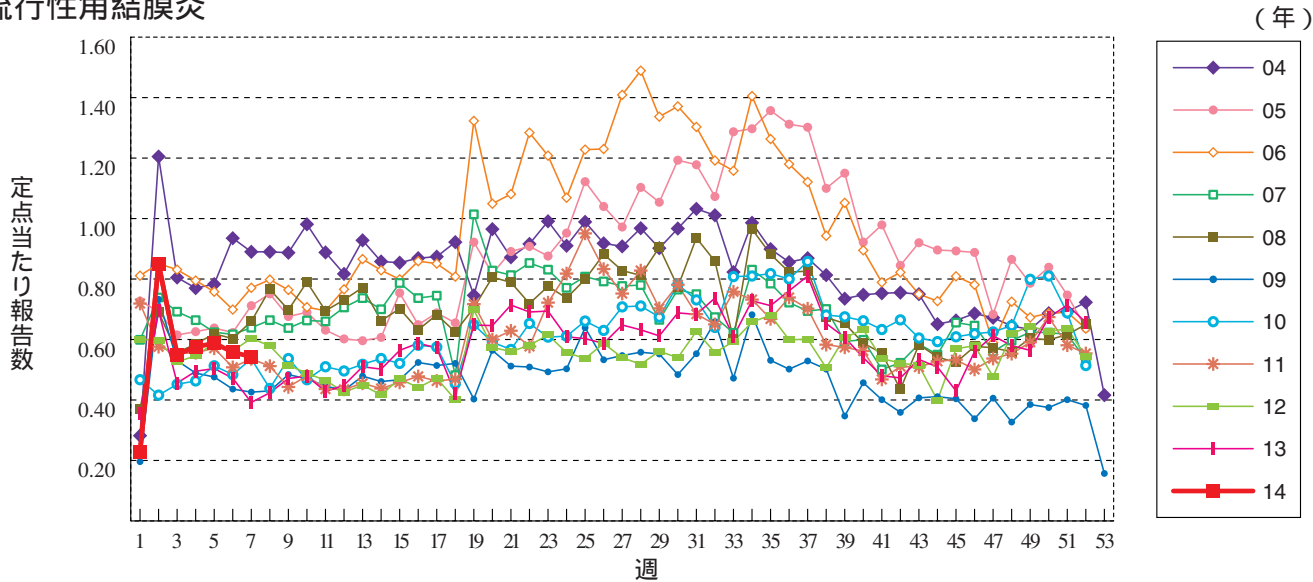
流行性耳下腺炎



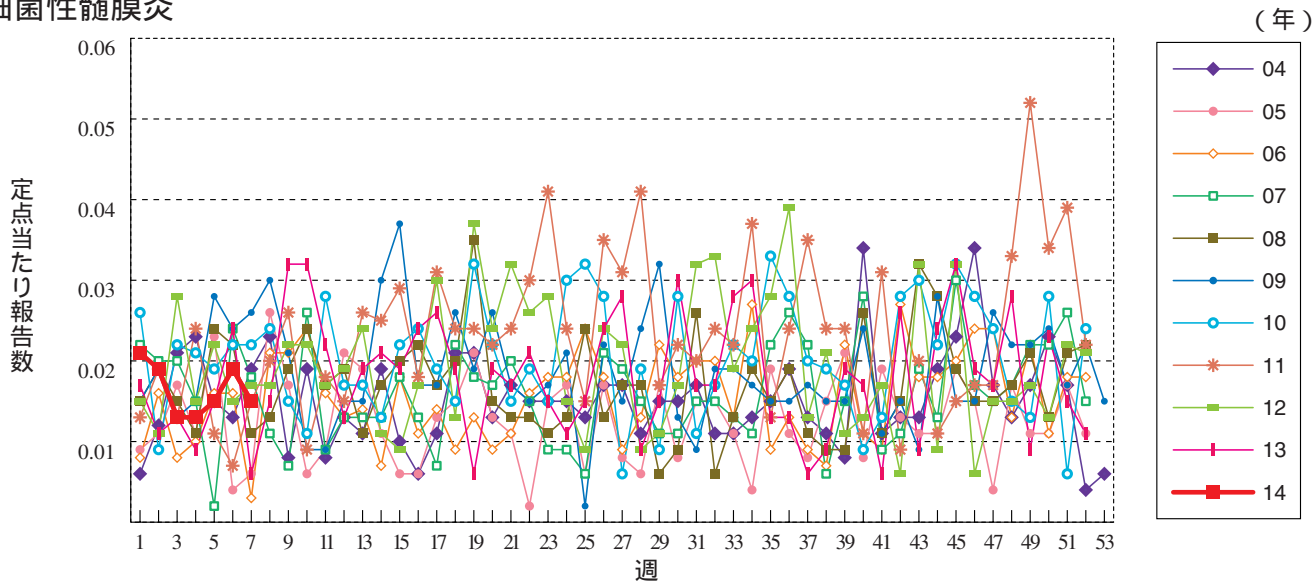
急性出血性結膜炎



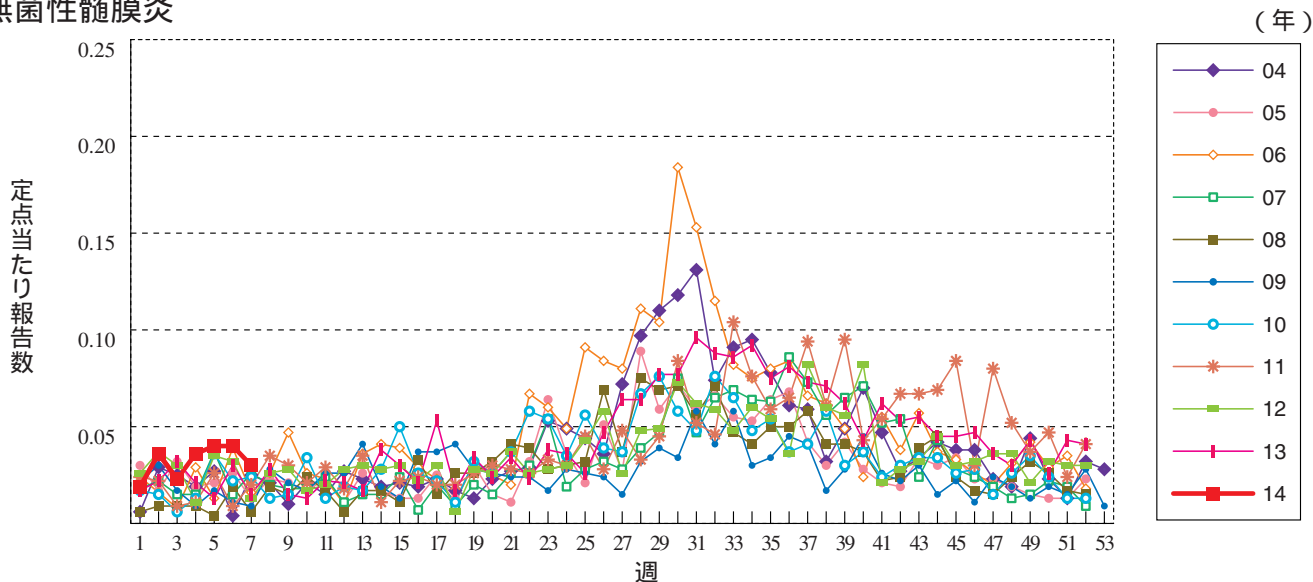
流行性角結膜炎



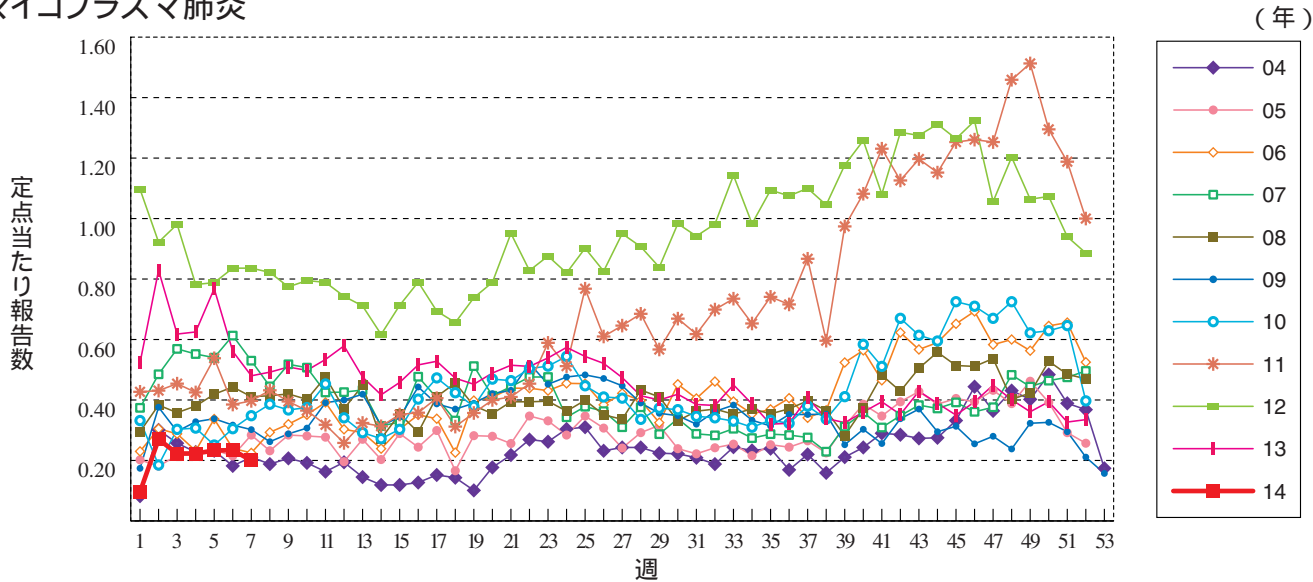
細菌性髄膜炎



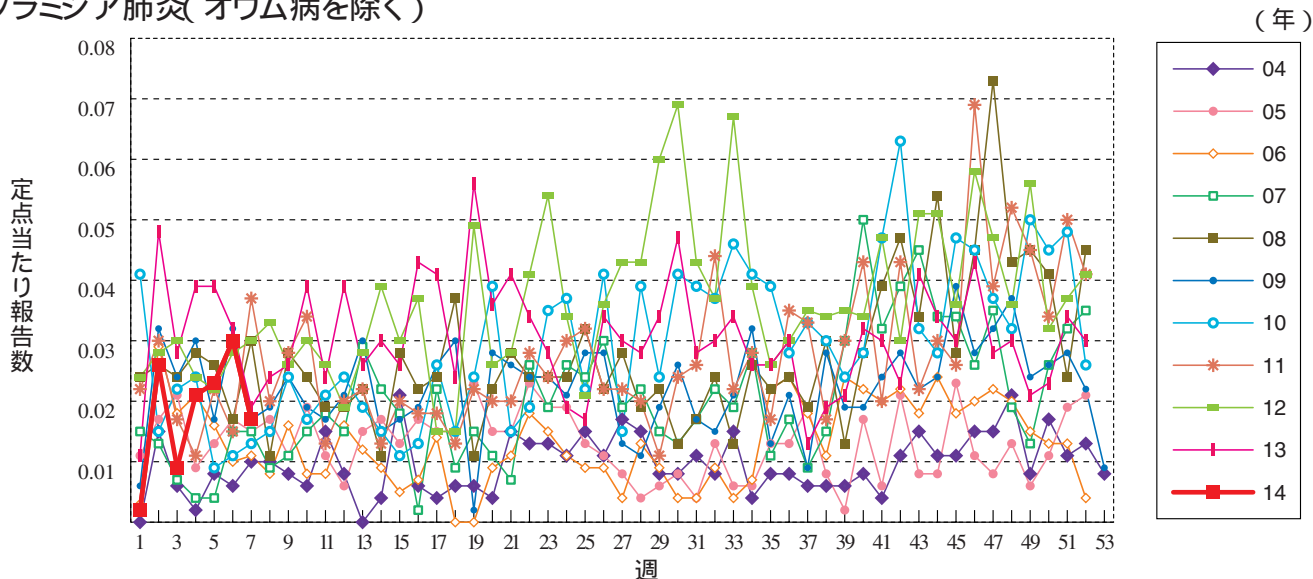
無菌性髄膜炎



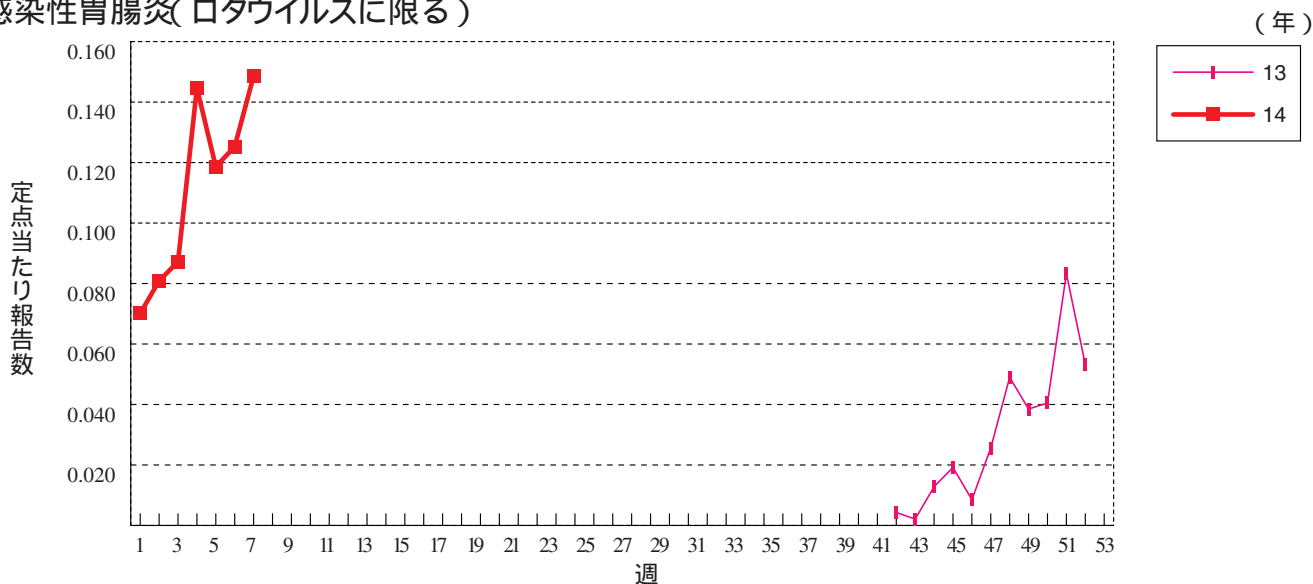
マイコプラズマ肺炎



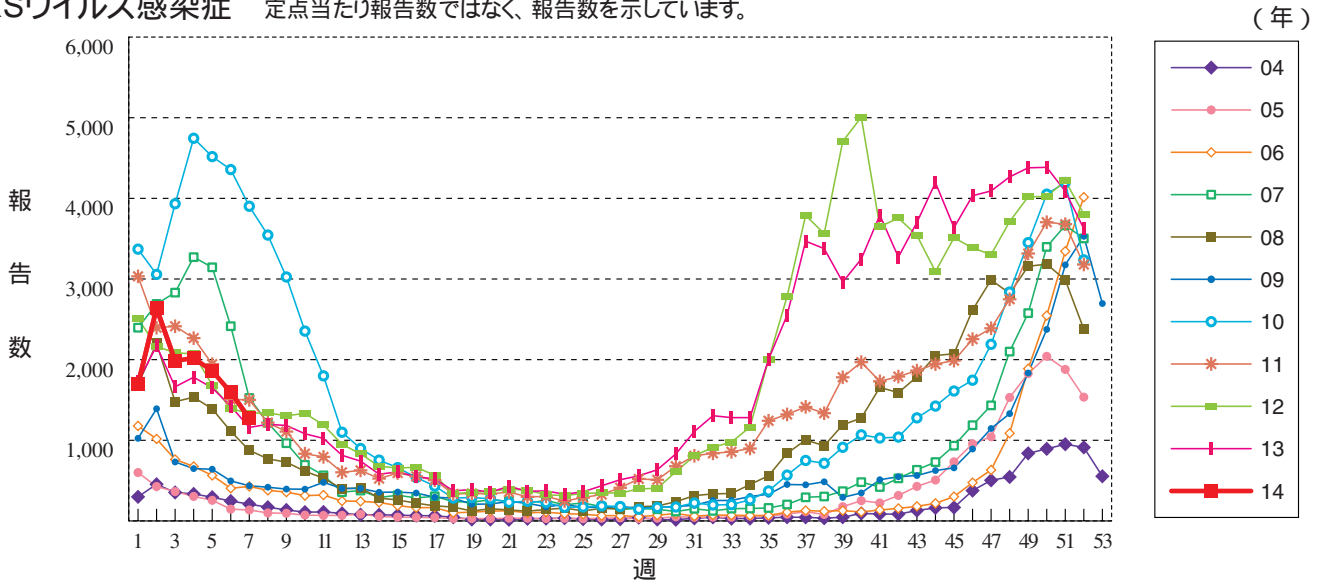
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



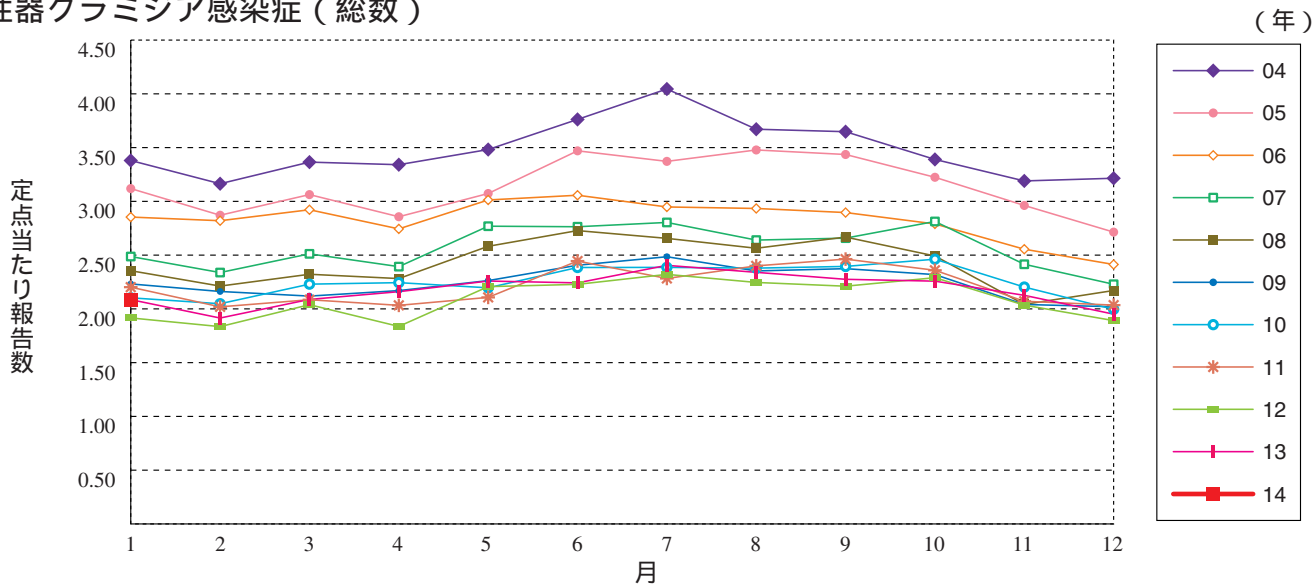
RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



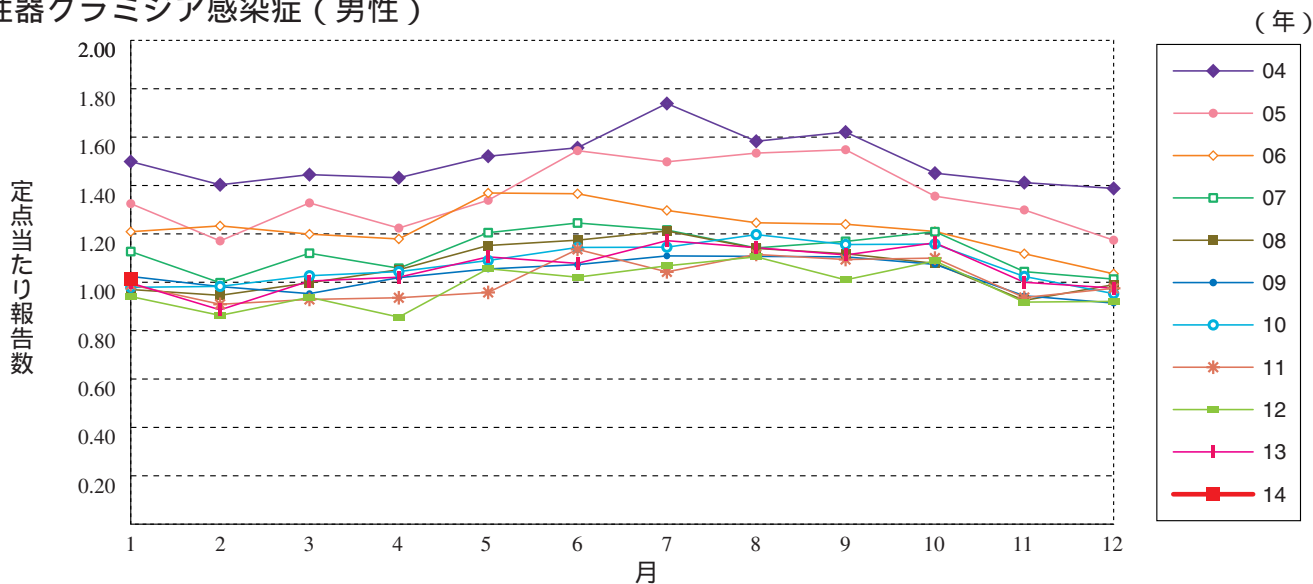


グラフ総覧(1月)

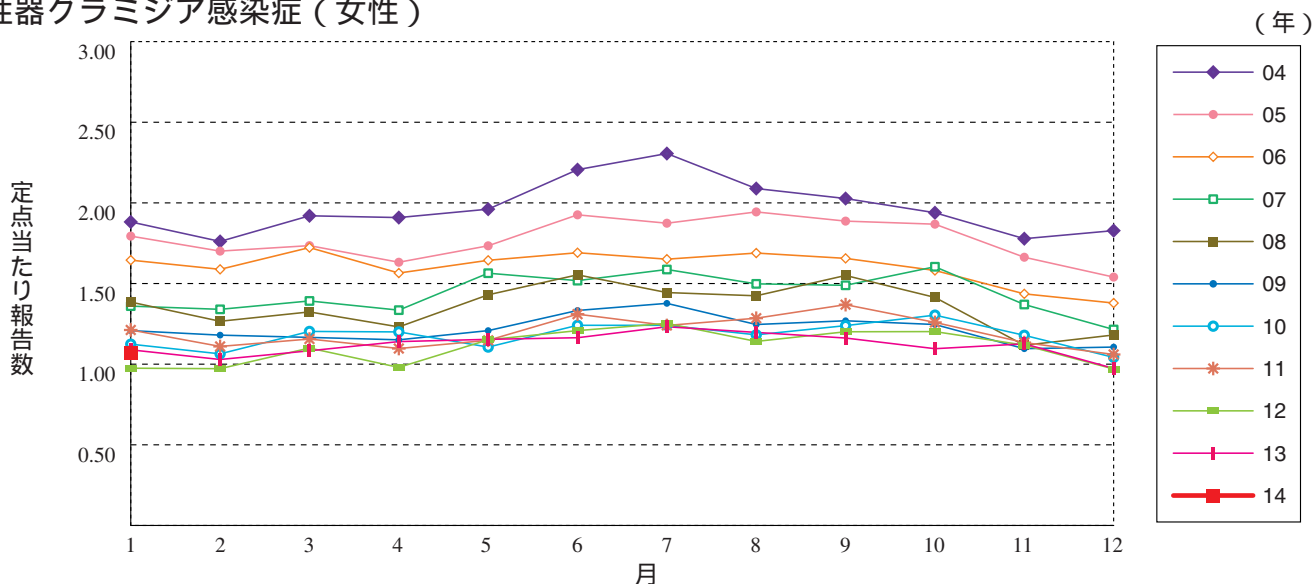
性器クラミジア感染症(総数)



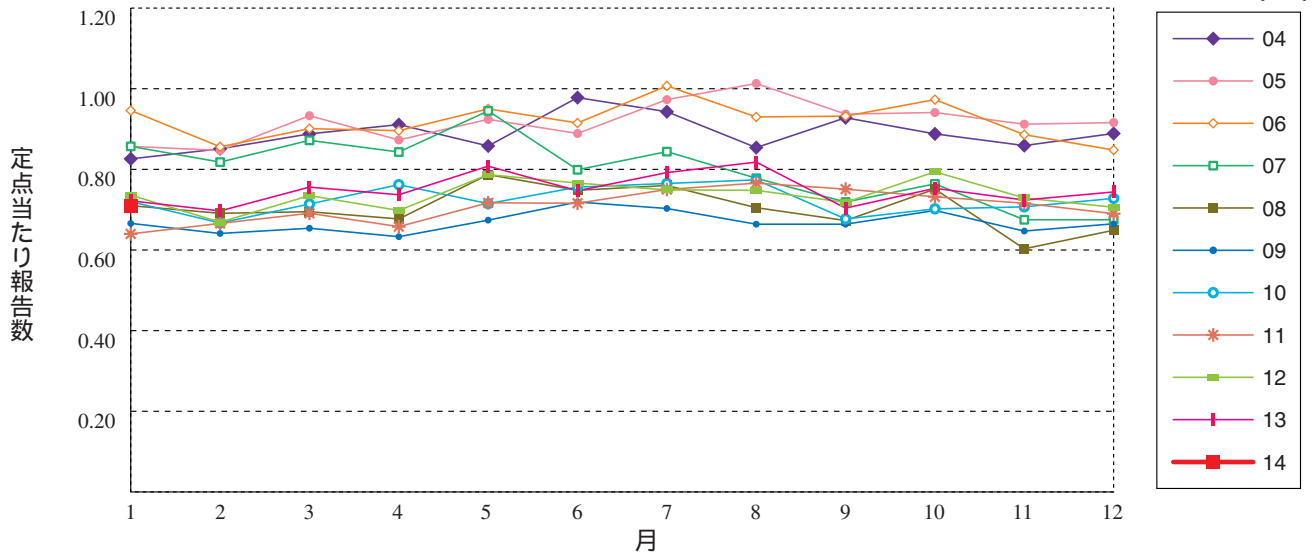
性器クラミジア感染症(男性)



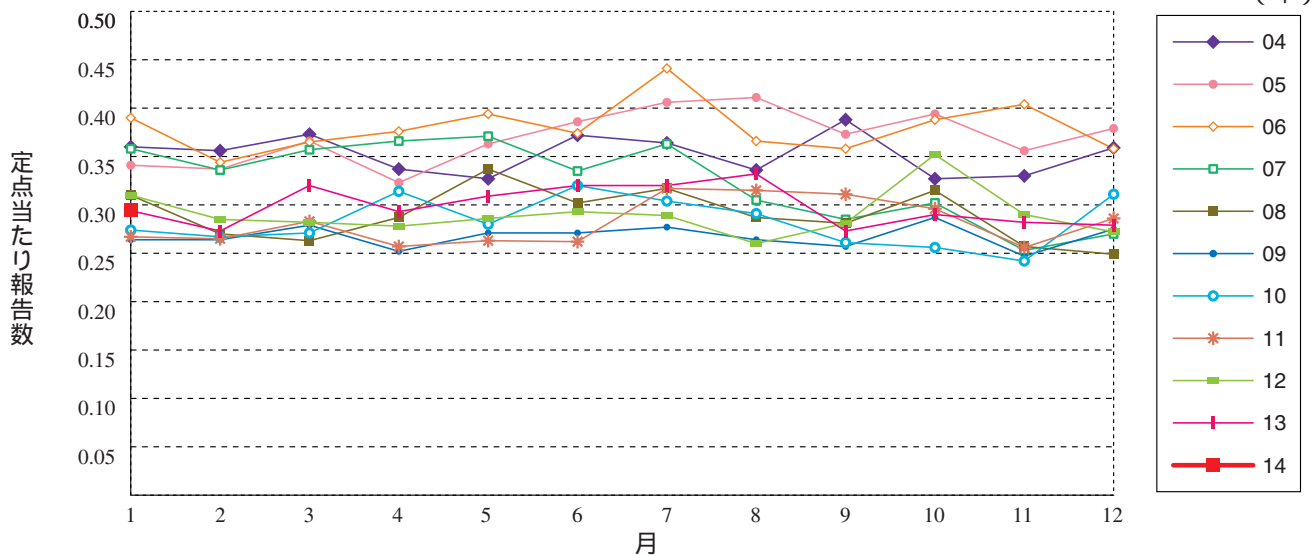
性器クラミジア感染症(女性)



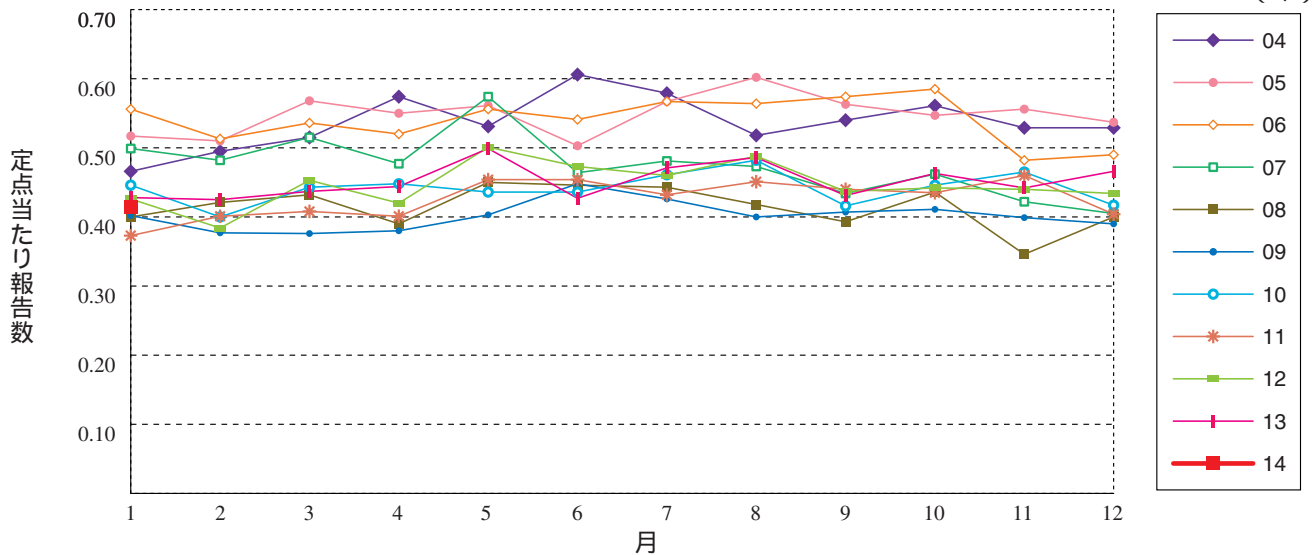
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



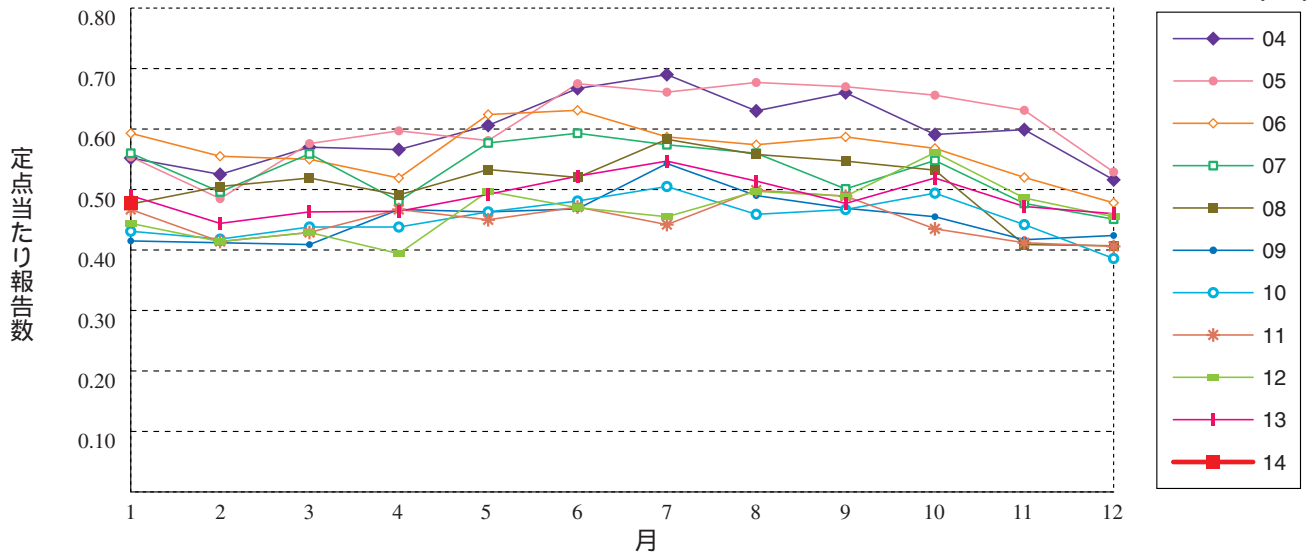
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



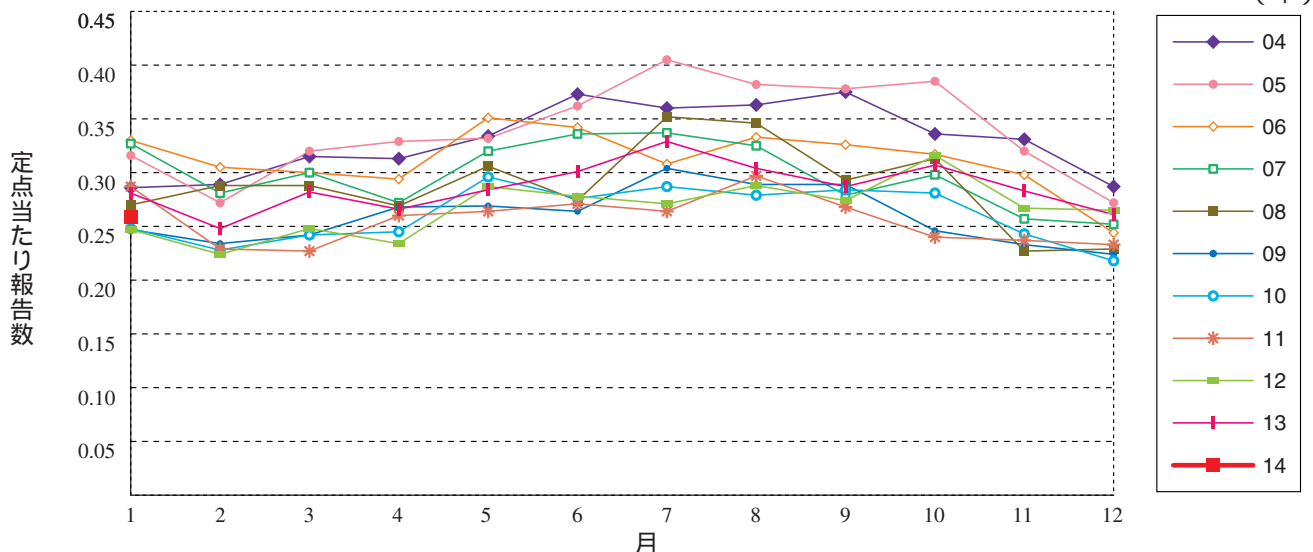
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



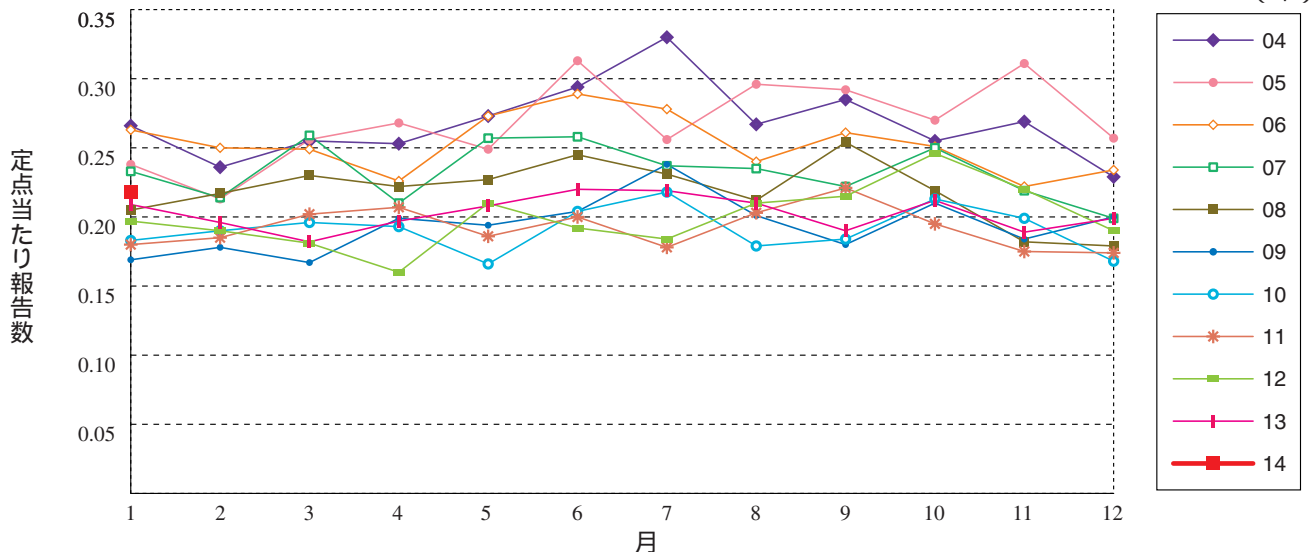
尖圭コンジローマ (総数)



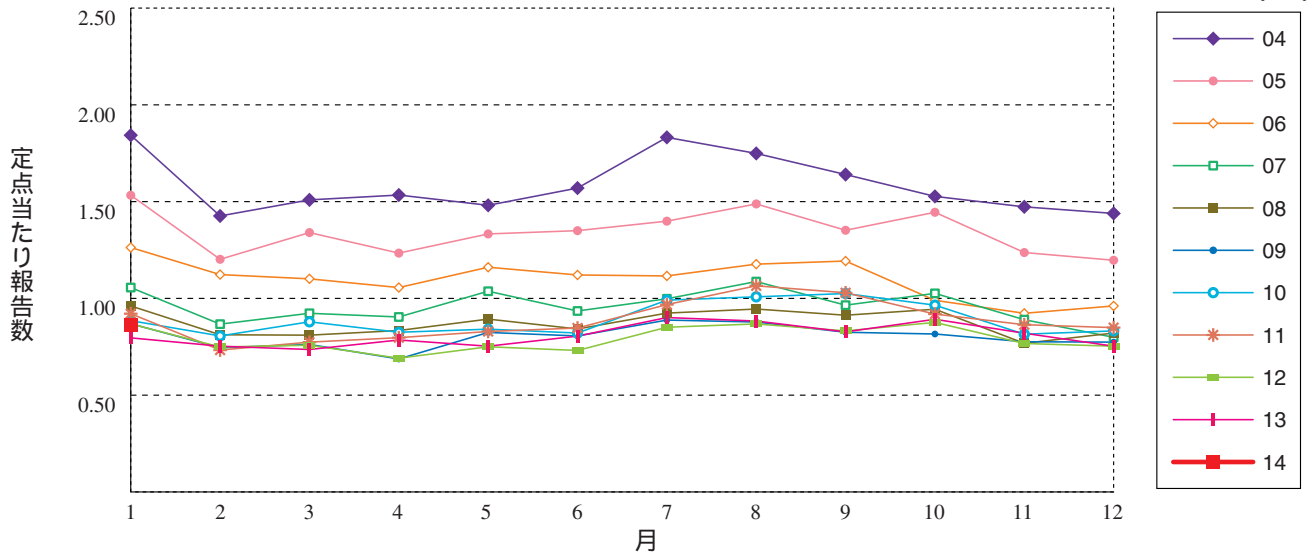
尖圭コンジローマ (男性)



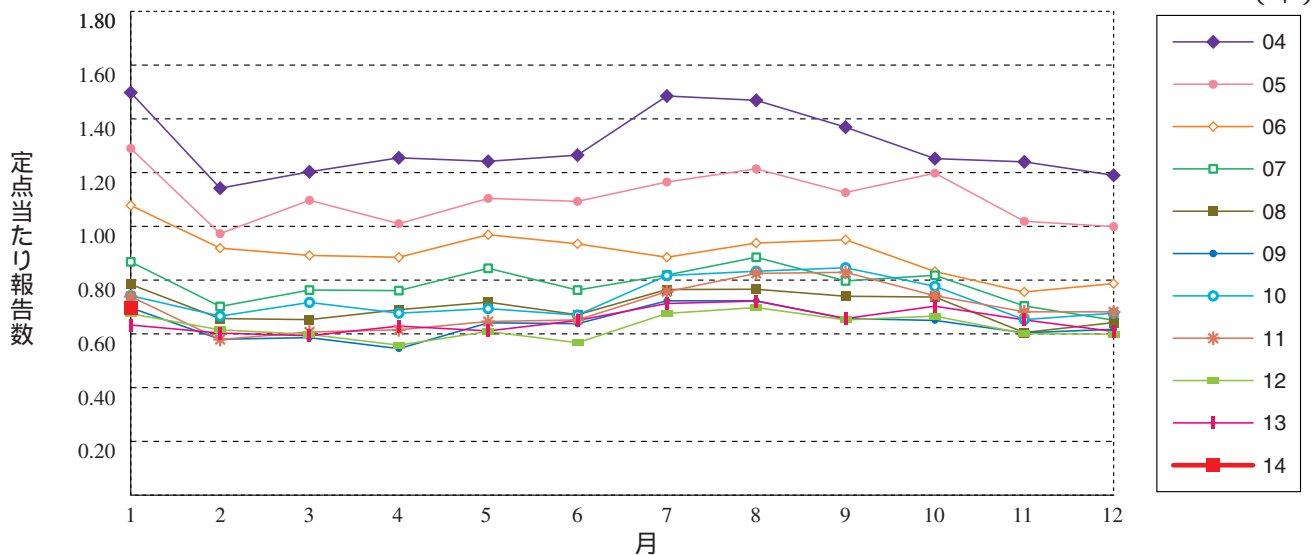
尖圭コンジローマ (女性)



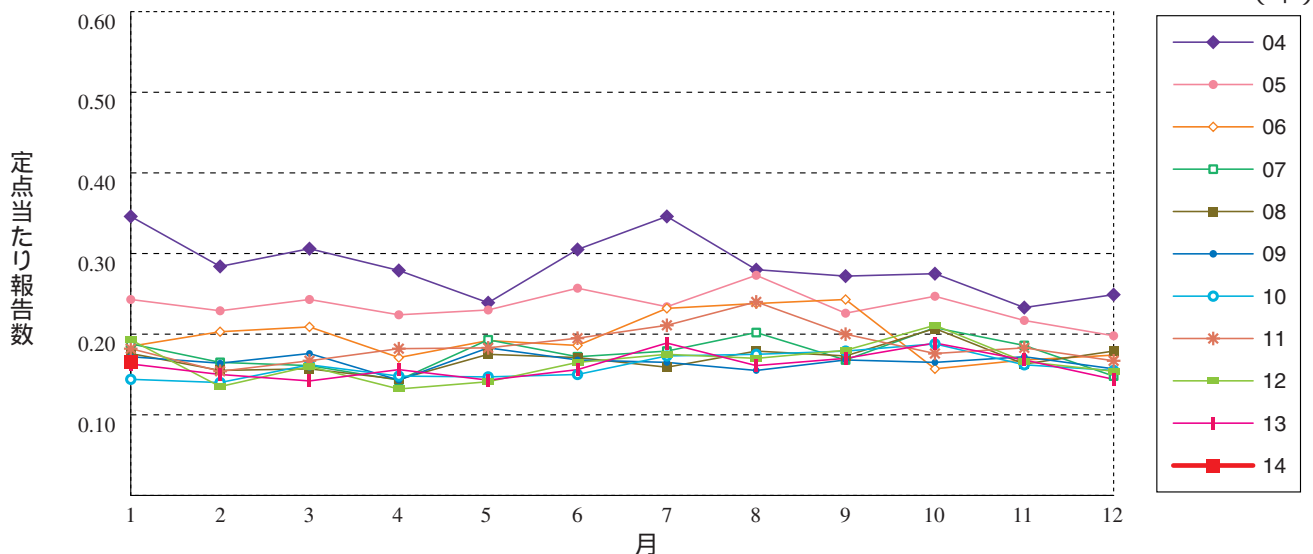
淋菌感染症（総数）



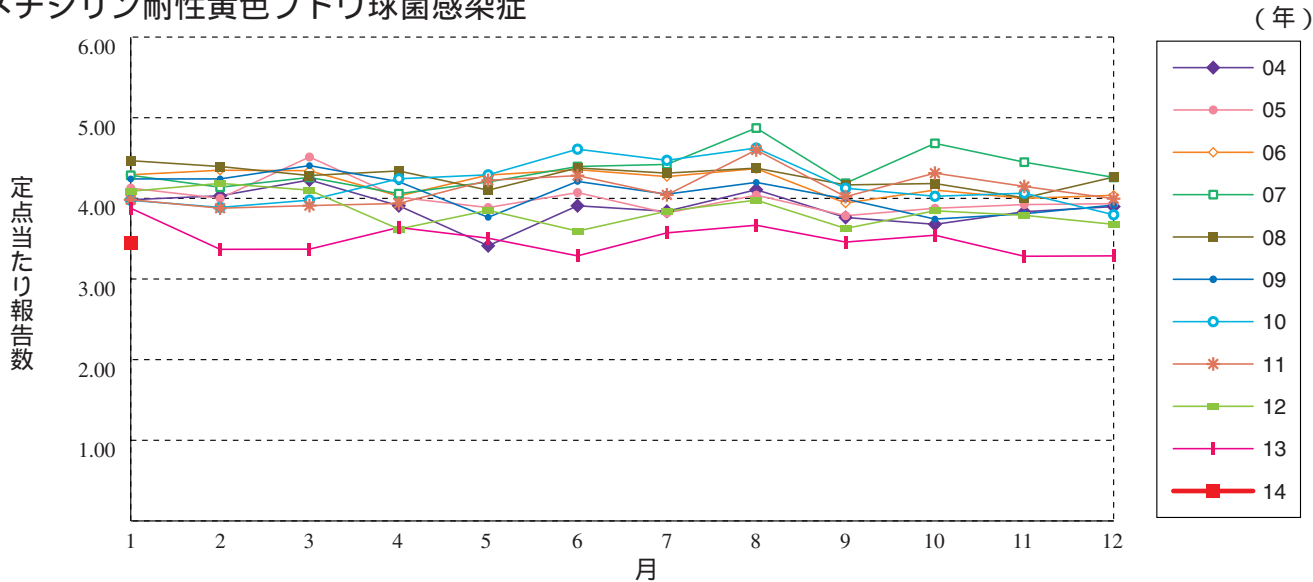
淋菌感染症（男性）



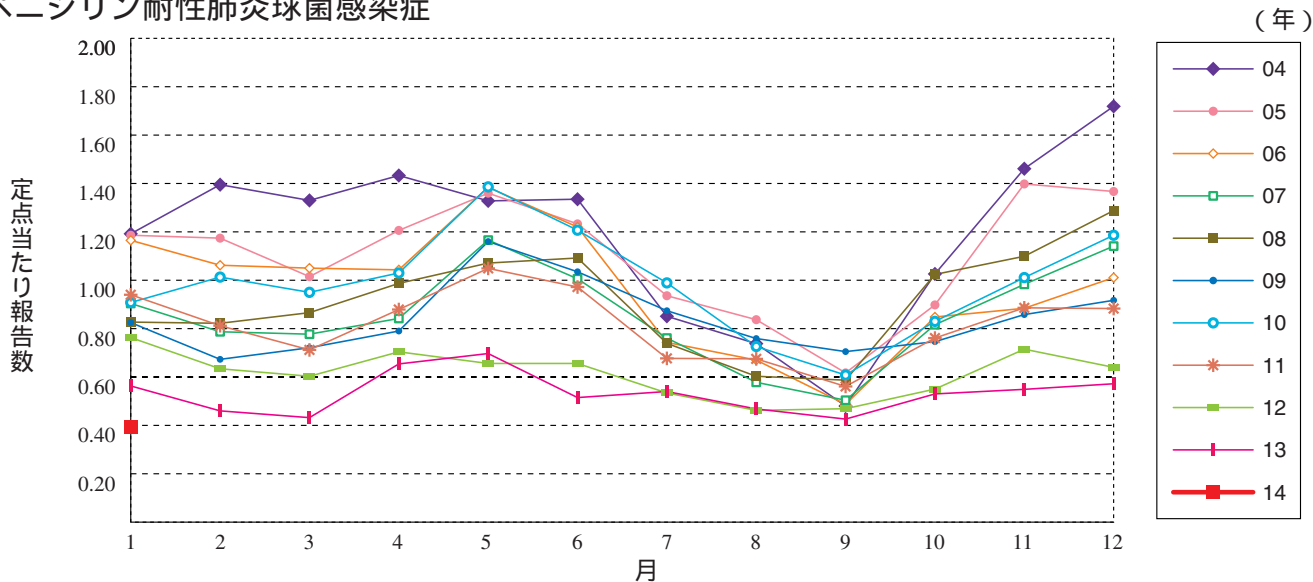
淋菌感染症（女性）



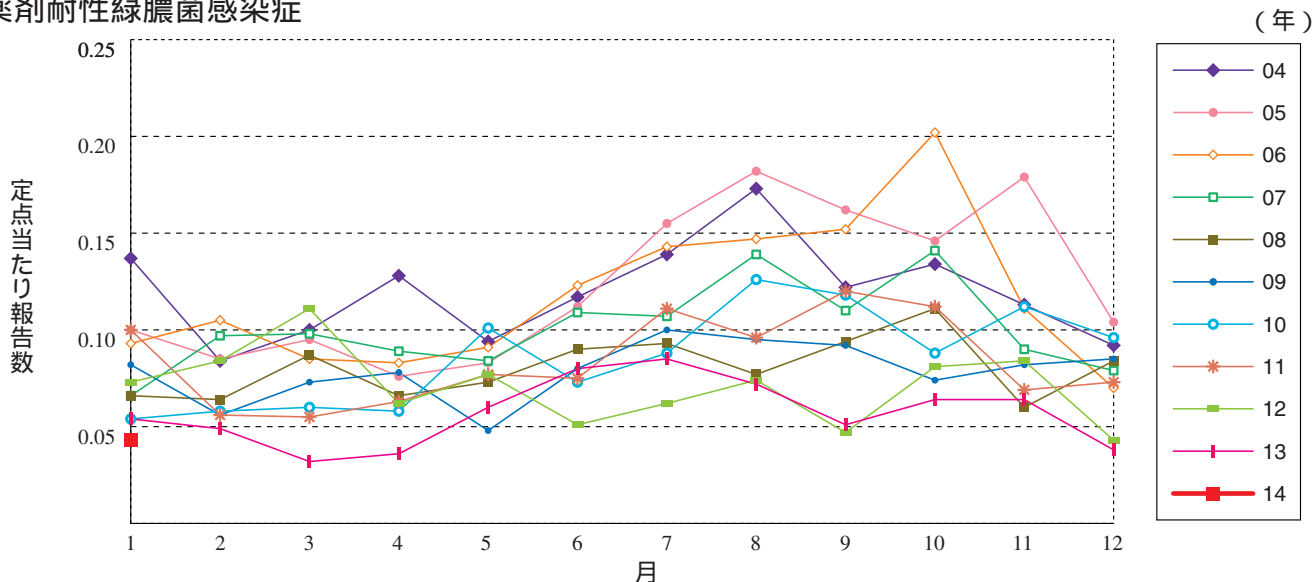
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



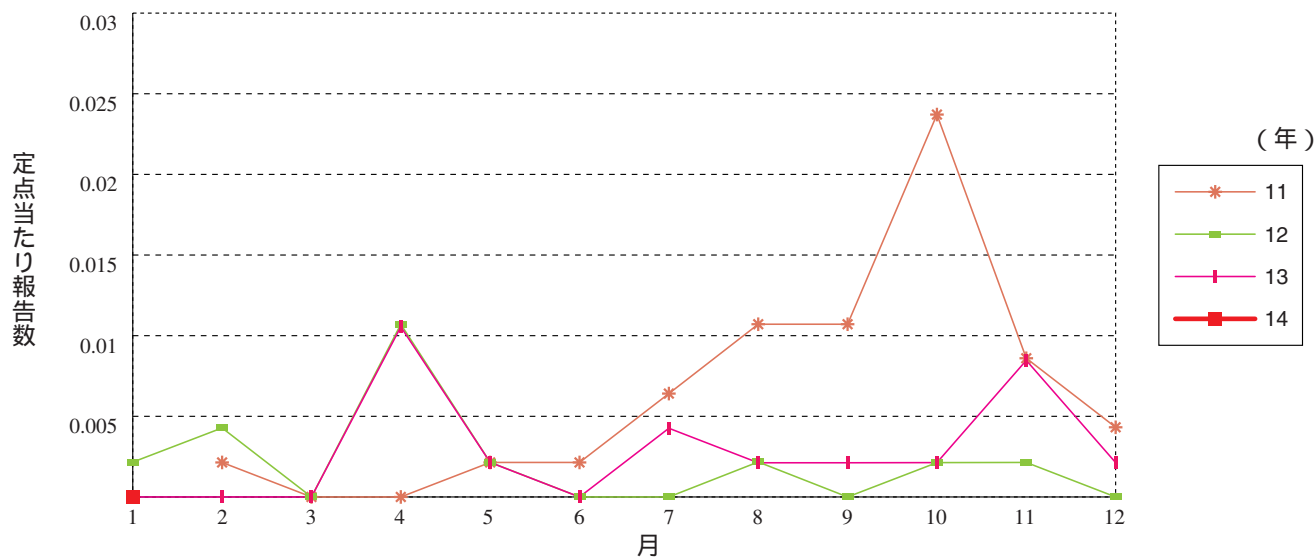
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症



薬剤耐性アシネトバクター感染症





1月のデータ 注 2月12日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2014年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2027	2.08	691	0.71	464	0.48	839	0.86	1618	3.45	184	0.39	20	0.04	-	-
北海道	123	2.93	35	0.83	24	0.57	43	1.02	78	3.55	3	0.14	1	0.05	-	-
青森県	28	2.15	10	0.77	4	0.31	2	0.15	5	0.83	1	0.17	1	0.17	-	-
岩手県	27	1.80	3	0.20	10	0.67	7	0.47	38	2.00	6	0.32	-	-	-	-
宮城県	27	1.59	11	0.65	15	0.88	12	0.71	18	1.50	3	0.25	1	0.08	-	-
秋田県	8	0.57	6	0.43	7	0.50	3	0.21	35	4.38	5	0.63	-	-	-	-
山形県	15	1.50	4	0.40	2	0.20	2	0.20	23	2.88	-	-	-	-	-	-
福島県	39	2.60	17	1.13	5	0.33	12	0.80	48	6.86	4	0.57	1	0.14	-	-
茨城県	79	3.59	12	0.55	4	0.18	15	0.68	26	2.00	-	-	-	-	-	-
栃木県	31	1.82	2	0.12	14	0.82	13	0.76	19	2.71	-	-	-	-	-	-
群馬県	73	3.04	18	0.75	5	0.21	13	0.54	18	2.25	1	0.13	-	-	-	-
埼玉県	120	2.22	43	0.80	32	0.59	72	1.33	11	1.10	3	0.30	-	-	-	-
千葉県	67	1.60	23	0.55	16	0.38	36	0.86	27	3.00	9	1.00	-	-	-	-
東京都	168	3.05	99	1.80	91	1.65	85	1.55	79	3.16	31	1.24	-	-	-	-
神奈川県	82	1.37	33	0.55	20	0.33	46	0.77	18	1.80	2	0.20	4	0.40	-	-
新潟県	28	1.87	5	0.33	6	0.40	8	0.53	76	5.85	12	0.92	1	0.08	-	-
富山県	10	1.00	4	0.40	4	0.40	9	0.90	16	3.20	2	0.40	-	-	-	-
石川県	25	2.50	7	0.70	4	0.40	18	1.80	22	4.40	4	0.80	-	-	-	-
福井県	6	1.20	7	1.40	4	0.80	2	0.40	25	4.17	6	1.00	-	-	-	-
山梨県	5	0.56	3	0.33	1	0.11	-	-	12	1.20	1	0.10	-	-	-	-
長野県	28	2.00	3	0.21	6	0.43	7	0.50	23	2.09	7	0.64	-	-	-	-
岐阜県	19	1.36	10	0.71	5	0.36	16	1.14	13	2.60	2	0.40	-	-	-	-
静岡県	54	1.80	14	0.47	6	0.20	9	0.30	44	4.40	17	1.70	1	0.10	-	-
愛知県	115	1.80	62	0.97	25	0.39	46	0.72	85	6.07	3	0.21	-	-	-	-
三重県	18	1.06	2	0.12	1	0.06	8	0.47	46	5.11	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	4	0.44	3	0.33	1	0.11	-	-	26	3.71	-	-	-	-	-	-
京都府	21	0.91	9	0.39	4	0.17	5	0.22	9	1.29	-	-	-	-	-	-
大阪府	179	2.71	46	0.70	51	0.77	83	1.26	72	4.00	9	0.50	2	0.11	-	-
兵庫県	76	1.65	22	0.48	10	0.22	35	0.76	31	2.82	1	0.09	1	0.09	-	-
奈良県	7	0.78	5	0.56	1	0.11	3	0.33	27	4.50	7	1.17	-	-	-	-
和歌山県	20	2.50	6	0.75	3	0.38	5	0.63	28	2.55	2	0.18	1	0.09	-	-
鳥取県	24	3.43	6	0.86	5	0.71	9	1.29	14	2.80	1	0.20	-	-	-	-
島根県	11	1.83	2	0.33	-	-	3	0.50	39	4.88	1	0.13	2	0.25	-	-
岡山県	28	1.65	10	0.59	5	0.29	11	0.65	10	2.00	-	-	-	-	-	-
広島県	48	2.09	21	0.91	19	0.83	37	1.61	101	4.81	7	0.33	-	-	-	-
山口県	22	1.83	10	0.83	11	0.92	12	1.00	39	4.33	8	0.89	1	0.11	-	-
徳島県	20	3.33	20	3.33	5	0.83	2	0.33	26	3.71	1	0.14	-	-	-	-
香川県	13	0.87	6	0.40	3	0.20	7	0.47	15	3.00	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	9	0.82	2	0.18	-	-	7	0.64	16	2.67	-	-	1	0.17	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	34	4.25	-	-	1	0.13	-	-
福岡県	143	3.86	28	0.76	10	0.27	74	2.00	35	2.69	1	0.08	-	-	-	-
佐賀県	8	1.14	4	0.57	3	0.43	6	0.86	23	3.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	17	1.70	11	1.10	3	0.30	11	1.10	80	6.67	-	-	1	0.08	-	-
熊本県	74	4.63	22	1.38	10	0.63	12	0.75	31	2.07	6	0.40	-	-	-	-
大分県	18	1.80	5	0.50	1	0.10	4	0.40	64	5.82	1	0.09	-	-	-	-
宮崎県	29	2.23	2	0.15	2	0.15	6	0.46	11	1.57	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	40	2.50	9	0.56	2	0.13	21	1.31	20	1.67	-	-	-	-	-	-
沖縄県	20	1.67	9	0.75	4	0.33	2	0.17	62	8.86	14	2.00	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2014年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	985	1.01	287	0.29	252	0.26	677	0.70	1028	2.19	100	0.21	17	0.04	-	-
北海道	28	0.67	11	0.26	9	0.21	18	0.43	56	2.55	1	0.05	-	-	-	-
青森県	10	0.77	5	0.38	2	0.15	2	0.15	2	0.33	-	-	1	0.17	-	-
岩手県	13	0.87	2	0.13	7	0.47	6	0.40	23	1.21	2	0.11	-	-	-	-
宮城県	10	0.59	5	0.29	12	0.71	9	0.53	8	0.67	1	0.08	1	0.08	-	-
秋田県	6	0.43	1	0.07	2	0.14	3	0.21	19	2.38	-	-	-	-	-	-
山形県	1	0.10	1	0.10	1	0.10	1	0.10	17	2.13	-	-	-	-	-	-
福島県	25	1.67	4	0.27	1	0.07	9	0.60	38	5.43	-	-	1	0.14	-	-
茨城県	30	1.36	1	0.05	1	0.05	9	0.41	17	1.31	-	-	-	-	-	-
栃木県	25	1.47	1	0.06	9	0.53	13	0.76	15	2.14	-	-	-	-	-	-
群馬県	37	1.54	5	0.21	4	0.17	11	0.46	11	1.38	-	-	-	-	-	-
埼玉県	55	1.02	20	0.37	11	0.20	57	1.06	9	0.90	2	0.20	-	-	-	-
千葉県	34	0.81	10	0.24	7	0.17	30	0.71	20	2.22	4	0.44	-	-	-	-
東京都	110	2.00	72	1.31	61	1.11	73	1.33	46	1.84	26	1.04	-	-	-	-
神奈川県	48	0.80	11	0.18	9	0.15	40	0.67	17	1.70	2	0.20	4	0.40	-	-
新潟県	23	1.53	4	0.27	5	0.33	8	0.53	51	3.92	7	0.54	1	0.08	-	-
富山県	3	0.30	1	0.10	1	0.10	7	0.70	11	2.20	2	0.40	-	-	-	-
石川県	9	0.90	3	0.30	3	0.30	15	1.50	12	2.40	4	0.80	-	-	-	-
福井県	3	0.60	1	0.20	1	0.20	2	0.40	14	2.33	4	0.67	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.90	1	0.10	-	-	-	-
長野県	10	0.71	-	-	2	0.14	6	0.43	20	1.82	2	0.18	-	-	-	-
岐阜県	13	0.93	5	0.36	5	0.36	12	0.86	9	1.80	-	-	-	-	-	-
静岡県	9	0.30	5	0.17	1	0.03	7	0.23	19	1.90	-	-	1	0.10	-	-
愛知県	61	0.95	13	0.20	14	0.22	40	0.63	55	3.93	-	-	-	-	-	-
三重県	5	0.29	-	-	1	0.06	4	0.24	31	3.44	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	3	0.33	2	0.22	1	0.11	-	-	17	2.43	-	-	-	-	-	-
京都府	7	0.30	3	0.13	1	0.04	2	0.09	9	1.29	-	-	-	-	-	-
大阪府	86	1.30	25	0.38	26	0.39	64	0.97	45	2.50	5	0.28	1	0.06	-	-
兵庫県	44	0.96	6	0.13	9	0.20	32	0.70	18	1.64	1	0.09	1	0.09	-	-
奈良県	5	0.56	1	0.11	1	0.11	3	0.33	19	3.17	5	0.83	-	-	-	-
和歌山県	13	1.63	2	0.25	2	0.25	5	0.63	20	1.82	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	17	2.43	4	0.57	2	0.29	7	1.00	9	1.80	1	0.20	-	-	-	-
島根県	7	1.17	1	0.17	-	-	3	0.50	27	3.38	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	5	0.29	1	0.06	4	0.24	5	0.29	6	1.20	-	-	-	-	-	-
広島県	27	1.17	8	0.35	10	0.43	34	1.48	56	2.67	4	0.19	-	-	-	-
山口県	14	1.17	4	0.33	6	0.50	10	0.83	26	2.89	5	0.56	1	0.11	-	-
徳島県	14	2.33	3	0.50	4	0.67	2	0.33	14	2.00	-	-	-	-	-	-
香川県	4	0.27	2	0.13	3	0.20	4	0.27	11	2.20	1	0.20	-	-	-	-
愛媛県	5	0.45	2	0.18	-	-	7	0.64	14	2.33	-	-	1	0.17	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	18	2.25	-	-	1	0.13	-	-
福岡県	81	2.19	13	0.35	1	0.03	65	1.76	22	1.69	1	0.08	-	-	-	-
佐賀県	5	0.71	-	-	-	-	6	0.86	17	2.83	-	-	-	-	-	-
長崎県	10	1.00	6	0.60	1	0.10	8	0.80	45	3.75	-	-	1	0.08	-	-
熊本県	18	1.13	14	0.88	8	0.50	11	0.69	14	0.93	6	0.40	-	-	-	-
大分県	9	0.90	2	0.20	1	0.10	4	0.40	39	3.55	-	-	-	-	-	-
宮崎県	20	1.54	2	0.15	1	0.08	5	0.38	4	0.57	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	21	1.31	4	0.25	1	0.06	16	1.00	14	1.17	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.08	1	0.08	1	0.08	2	0.17	35	5.00	10	1.43	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2014年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1042	1.07	404	0.42	212	0.22	162	0.17	590	1.26	84	0.18	3	0.01	-	-
北海道	95	2.26	24	0.57	15	0.36	25	0.60	22	1.00	2	0.09	1	0.05	-	-
青森県	18	1.38	5	0.38	2	0.15	-	-	3	0.50	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	14	0.93	1	0.07	3	0.20	1	0.07	15	0.79	4	0.21	-	-	-	-
宮城県	17	1.00	6	0.35	3	0.18	3	0.18	10	0.83	2	0.17	-	-	-	-
秋田県	2	0.14	5	0.36	5	0.36	-	-	16	2.00	5	0.63	-	-	-	-
山形県	14	1.40	3	0.30	1	0.10	1	0.10	6	0.75	-	-	-	-	-	-
福島県	14	0.93	13	0.87	4	0.27	3	0.20	10	1.43	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	49	2.23	11	0.50	3	0.14	6	0.27	9	0.69	-	-	-	-	-	-
栃木県	6	0.35	1	0.06	5	0.29	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
群馬県	36	1.50	13	0.54	1	0.04	2	0.08	7	0.88	1	0.13	-	-	-	-
埼玉県	65	1.20	23	0.43	21	0.39	15	0.28	2	0.20	1	0.10	-	-	-	-
千葉県	33	0.79	13	0.31	9	0.21	6	0.14	7	0.78	5	0.56	-	-	-	-
東京都	58	1.05	27	0.49	30	0.55	12	0.22	33	1.32	5	0.20	-	-	-	-
神奈川県	34	0.57	22	0.37	11	0.18	6	0.10	1	0.10	-	-	-	-	-	-
新潟県	5	0.33	1	0.07	1	0.07	-	-	25	1.92	5	0.38	-	-	-	-
富山県	7	0.70	3	0.30	3	0.30	2	0.20	5	1.00	-	-	-	-	-	-
石川県	16	1.60	4	0.40	1	0.10	3	0.30	10	2.00	-	-	-	-	-	-
福井県	3	0.60	6	1.20	3	0.60	-	-	11	1.83	2	0.33	-	-	-	-
山梨県	5	0.56	3	0.33	1	0.11	-	-	3	0.30	-	-	-	-	-	-
長野県	18	1.29	3	0.21	4	0.29	1	0.07	3	0.27	5	0.45	-	-	-	-
岐阜県	6	0.43	5	0.36	-	-	4	0.29	4	0.80	2	0.40	-	-	-	-
静岡県	45	1.50	9	0.30	5	0.17	2	0.07	25	2.50	17	1.70	-	-	-	-
愛知県	54	0.84	49	0.77	11	0.17	6	0.09	30	2.14	3	0.21	-	-	-	-
三重県	13	0.76	2	0.12	-	-	4	0.24	15	1.67	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	9	1.29	-	-	-	-	-	-
京都府	14	0.61	6	0.26	3	0.13	3	0.13
大阪府	93	1.41	21	0.32	25	0.38	19	0.29	27	1.50	4	0.22	1	0.06	-	-
兵庫県	32	0.70	16	0.35	1	0.02	3	0.07	13	1.18	-	-	-	-	-	-
奈良県	2	0.22	4	0.44	-	-	-	-	8	1.33	2	0.33	-	-	-	-
和歌山県	7	0.88	4	0.50	1	0.13	-	-	8	0.73	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	7	1.00	2	0.29	3	0.43	2	0.29	5	1.00	-	-	-	-	-	-
島根県	4	0.67	1	0.17	-	-	-	-	12	1.50	1	0.13	1	0.13	-	-
岡山県	23	1.35	9	0.53	1	0.06	6	0.35	4	0.80	-	-	-	-	-	-
広島県	21	0.91	13	0.57	9	0.39	3	0.13	45	2.14	3	0.14	-	-	-	-
山口県	8	0.67	6	0.50	5	0.42	2	0.17	13	1.44	3	0.33	-	-	-	-
徳島県	6	1.00	17	2.83	1	0.17	-	-	12	1.71	1	0.14	-	-	-	-
香川県	9	0.60	4	0.27	-	-	3	0.20	4	0.80	-	-	-	-	-	-
愛媛県	4	0.36	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	16	2.00	-	-	-	-	-	-
福岡県	62	1.68	15	0.41	9	0.24	9	0.24	13	1.00	-	-	-	-	-	-
佐賀県	3	0.43	4	0.57	3	0.43	-	-	6	1.00	-	-	-	-	-	-
長崎県	7	0.70	5	0.50	2	0.20	3	0.30	35	2.92	-	-	-	-	-	-
熊本県	56	3.50	8	0.50	2	0.13	1	0.06	17	1.13	-	-	-	-	-	-
大分県	9	0.90	3	0.30	-	-	-	-	25	2.27	1	0.09	-	-	-	-
宮崎県	9	0.69	-	-	1	0.08	1	0.08	7	1.00	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	19	1.19	5	0.31	1	0.06	5	0.31	6	0.50	-	-	-	-	-	-
沖縄県	19	1.58	8	0.67	3	0.25	-	-	27	3.86	4	0.57	-	-	-	-



7週のデータ

注) 表中の報告数は2月19日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2014年7週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	292	2446
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	60
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	31
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	33
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	47
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	37
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	43
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	37
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	127
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	157
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	350
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	189
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	36
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	29
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	43
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	56
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	185
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	34
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	23
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	50
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	160
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	96
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	26
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	42
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	25
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	19
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	96
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	24
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	40
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	26
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	17
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	27
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	32

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10	6	47	1	7	-	1	3	13
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1	4	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	8	-	2	-	1	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	7	39	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	4	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	22	4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2014年7週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	18	129	-	2	-	-	10	106	1	25	12	77
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	4
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	1	4	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	3	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	5	-	1	-	5	5
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-	-	-	2	-	-	-	3	13
東京都	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	2	17	1	6	1	7	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	1	8	-	2	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	10	-	1	-	2	2
三重県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	2	11	-	2	-	5
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	1	3	-	2	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	-	1	1	2	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	4	-	1	-	1	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	3	6	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	5	2	13	-	30	15	152	2	6	-	28	1	6	16	253	1	6
北海道	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	-	1	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	5	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	8	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	2	8	-	-	
千葉県	-	-	-	1	-	1	1	10	-	-	-	-	1	2	8	-	-	
東京都	-	3	-	1	-	9	9	48	1	2	-	3	-	1	30	-	2	
神奈川県	-	-	1	1	-	3	-	9	-	-	-	2	-	1	35	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	
富山県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	4	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	4	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	1	2	-	-	
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	6	-	-	
愛知県	-	-	1	1	-	2	-	14	-	-	-	2	-	-	16	-	-	
三重県	-	2	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	4	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	1	1	22	1	1	-	4	-	-	3	15	1	1
兵庫県	-	-	-	-	-	1	2	6	-	-	-	1	-	-	16	-	1	
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	6	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3	-	-	
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	2	1	1	7	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	5	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	5	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	8	-	-	

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	11	142	1	10	-	-	-	6	6	60	16	103	-	-
北海道	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-
栃木県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	2	7	-	1	-	-	-	-	-	4	5	12	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	3	13	-	-
東京都	3	49	-	2	-	-	-	1	1	10	1	9	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	2	2	17	2	10	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	1	9	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-
大阪府	3	20	-	-	-	-	-	-	1	4	1	3	-	-
兵庫県	1	2	-	1	-	-	-	-	-	2	1	7	-	-
奈良県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	6	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	139162	28.18	1273	1119	0.36	5498	1.75	19581	6.22	3329	1.06	290	0.09	241	0.08	1134	0.36	
北海道	9671	42.60	39	39	0.27	505	3.53	294	2.06	158	1.10	10	0.07	4	0.03	33	0.23	
青森県	2280	35.63	4	11	0.27	55	1.34	182	4.44	59	1.44	1	0.02	10	0.24	11	0.27	
岩手県	1764	27.56	2	4	0.10	72	1.80	307	7.68	45	1.13	-	-	3	0.08	19	0.48	
宮城県	2305	24.78	14	11	0.19	124	2.14	462	7.97	62	1.07	2	0.03	24	0.41	19	0.33	
秋田県	1045	19.00	2	11	0.31	41	1.17	207	5.91	18	0.51	1	0.03	4	0.11	7	0.20	
山形県	1235	25.73	2	15	0.50	122	4.07	304	10.13	20	0.67	3	0.10	2	0.07	19	0.63	
福島県	2331	30.67	45	8	0.18	70	1.56	184	4.09	55	1.22	1	0.02	5	0.11	23	0.51	
茨城県	2777	23.14	13	11	0.15	116	1.55	600	8.00	78	1.04	1	0.01	10	0.13	18	0.24	
栃木県	1843	24.25	9	6	0.13	28	0.58	200	4.17	27	0.56	-	-	1	0.02	20	0.42	
群馬県	3300	33.67	12	7	0.12	73	1.22	240	4.00	50	0.83	-	-	1	0.02	21	0.35	
埼玉県	8225	33.30	35	41	0.26	283	1.80	891	5.68	162	1.03	4	0.03	13	0.08	58	0.37	
千葉県	6323	29.69	28	21	0.16	262	1.97	678	5.10	114	0.86	3	0.02	12	0.09	38	0.29	
東京都	11727	28.46	38	40	0.15	374	1.44	1353	5.22	184	0.71	16	0.06	29	0.11	78	0.30	
神奈川県	9962	29.65	26	14	0.07	224	1.08	1012	4.87	196	0.94	8	0.04	26	0.13	77	0.37	
新潟県	2845	29.64	36	46	0.75	259	4.25	564	9.25	103	1.69	1	0.02	44	0.72	29	0.48	
富山県	937	19.52	7	33	1.14	97	3.34	317	10.93	30	1.03	-	-	12	0.41	7	0.24	
石川県	922	19.21	34	25	0.86	76	2.62	168	5.79	83	2.86	10	0.34	2	0.07	7	0.24	
福井県	1168	36.50	31	29	1.32	75	3.41	242	11.00	39	1.77	-	-	2	0.09	9	0.41	
山梨県	657	16.43	6	4	0.17	19	0.79	91	3.79	13	0.54	2	0.08	1	0.04	4	0.17	
長野県	2741	31.51	15	9	0.17	93	1.72	296	5.48	50	0.93	5	0.09	3	0.06	9	0.17	
岐阜県	2455	28.22	4	17	0.32	46	0.87	259	4.89	21	0.40	-	-	1	0.02	14	0.26	
静岡県	3426	24.65	28	18	0.20	111	1.25	598	6.72	78	0.88	1	0.01	4	0.04	34	0.38	
愛知県	7165	36.74	56	74	0.41	217	1.20	932	5.15	106	0.59	13	0.07	-	-	69	0.38	
三重県	2447	33.99	8	16	0.36	29	0.64	285	6.33	59	1.31	1	0.02	1	0.02	17	0.38	
滋賀県	1676	31.62	7	3	0.09	39	1.22	173	5.41	42	1.31	2	0.06	-	-	12	0.38	
京都府	3120	26.00	8	14	0.19	78	1.08	387	5.38	65	0.90	2	0.03	-	-	12	0.17	
大阪府	6404	20.79	103	62	0.31	381	1.91	1113	5.59	248	1.25	4	0.02	7	0.04	63	0.32	
兵庫県	4377	22.33	53	53	0.42	139	1.09	815	6.42	138	1.09	5	0.04	6	0.05	36	0.28	
奈良県	1047	19.39	21	11	0.32	31	0.91	127	3.74	24	0.71	1	0.03	-	-	8	0.24	
和歌山県	732	14.64	5	8	0.26	41	1.32	151	4.87	32	1.03	1	0.03	-	-	15	0.48	
鳥取県	461	15.90	10	17	0.89	44	2.32	114	6.00	10	0.53	-	-	2	0.11	6	0.32	
島根県	623	16.39	12	39	1.70	43	1.87	129	5.61	17	0.74	-	-	-	-	20	0.87	
岡山県	1787	21.53	19	35	0.66	43	0.81	351	6.62	63	1.19	1	0.02	-	-	14	0.26	
広島県	1802	15.67	48	66	0.92	100	1.39	525	7.29	70	0.97	3	0.04	2	0.03	28	0.39	
山口県	1777	25.75	98	19	0.40	154	3.21	453	9.44	32	0.67	2	0.04	1	0.02	44	0.92	
徳島県	734	19.32	21	1	0.04	11	0.48	182	7.91	19	0.83	1	0.04	2	0.09	10	0.43	
香川県	942	19.22	8	10	0.33	41	1.37	243	8.10	28	0.93	-	-	-	-	17	0.57	
愛媛県	1399	22.93	18	18	0.49	72	1.95	348	9.41	52	1.41	4	0.11	2	0.05	18	0.49	
高知県	645	13.44	12	8	0.27	10	0.33	230	7.67	29	0.97	1	0.03	1	0.03	10	0.33	
福岡県	7979	40.30	122	49	0.41	315	2.63	989	8.24	177	1.48	51	0.43	-	-	66	0.55	
佐賀県	1194	30.62	7	13	0.57	67	2.91	105	4.57	31	1.35	7	0.30	-	-	19	0.83	
長崎県	2239	31.99	19	26	0.59	50	1.14	264	6.00	65	1.48	9	0.20	1	0.02	10	0.23	
熊本県	2382	29.78	24	39	0.78	86	1.72	418	8.36	70	1.40	41	0.82	-	-	21	0.42	
大分県	2912	50.21	26	13	0.36	50	1.39	458	12.72	48	1.33	6	0.17	2	0.06	17	0.47	
宮崎県	1881	31.88	65	47	1.31	53	1.47	466	12.94	59	1.64	37	1.03	1	0.03	24	0.67	
鹿児島県	1551	16.68	60	51	0.93	222	4.04	685	12.45	98	1.78	21	0.38	-	-	15	0.27	
沖縄県	1947	33.57	13	7	0.21	57	1.68	189	5.56	102	3.00	8	0.24	-	-	9	0.26	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	23	0.01	46	0.01	631	0.20	4	0.01	370	0.54	7	0.01	14	0.03	94	0.20	8	0.02
北海道	-	-	-	-	5	0.03	-	-	11	0.38	1	0.04	-	-	6	0.26	-	-
青森県	-	-	-	-	9	0.22	-	-	10	0.91	-	-	-	-	3	0.50	-	-
岩手県	-	-	-	-	8	0.20	-	-	3	0.21	-	-	-	-	9	0.47	-	-
宮城県	1	0.02	-	-	5	0.09	-	-	2	0.17	-	-	-	-	11	0.92	-	-
秋田県	-	-	-	-	2	0.06	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.50	-	-
山形県	-	-	-	-	8	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.20	-	-
福島県	-	-	4	0.09	37	0.82	-	-	9	0.75	-	-	-	-	3	0.43	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	-	-	-	-	25	1.47	1	0.08	-	-	3	0.23	-	-
栃木県	-	-	-	-	2	0.04	-	-	9	0.75	-	-	-	-	4	0.57	-	-
群馬県	-	-	-	-	7	0.12	-	-	17	1.21	-	-	-	-	1	0.13	-	-
埼玉県	-	-	3	0.02	24	0.15	-	-	6	0.15	-	-	1	0.10	6	0.60	-	-
千葉県	-	-	2	0.02	42	0.32	-	-	22	0.69	-	-	-	-	1	0.11	-	-
東京都	6	0.02	4	0.02	34	0.13	-	-	11	0.30	-	-	3	0.12	4	0.16	1	0.04
神奈川県	2	0.01	-	-	29	0.14	-	-	26	0.58	-	-	1	0.10	1	0.10	-	-
新潟県	1	0.02	1	0.02	3	0.05	-	-	8	0.80	-	-	-	-	3	0.23	1	0.08
富山県	-	-	2	0.07	2	0.07	-	-	6	0.86	-	-	-	-	1	0.20	-	-
石川県	-	-	-	-	5	0.17	-	-	1	0.14	-	-	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	28	1.27	-	-	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	2	0.04	-	-	11	1.00	-	-	-	-	2	0.18	-	-
岐阜県	-	-	-	-	9	0.17	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	0.01	6	0.07	-	-	13	0.59	-	-	-	-	2	0.20	1	0.10
愛知県	-	-	1	0.01	51	0.28	-	-	13	0.38	-	-	-	-	3	0.21	1	0.07
三重県	-	-	-	-	8	0.18	-	-	3	0.25	-	-	1	0.11	1	0.11	-	-
滋賀県	-	-	-	-	2	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.29	-	-
京都府	-	-	2	0.03	3	0.04	-	-	10	0.59	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	5	0.03	20	0.10	-	-	10	0.19	1	0.06	1	0.06	1	0.06	-	-
兵庫県	-	-	-	-	13	0.10	-	-	28	0.80	-	-	-	-	3	0.27	-	-
奈良県	-	-	-	-	3	0.09	-	-	2	0.22	1	0.17	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.09	2	0.18
鳥取県	-	-	-	-	3	0.16	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.25	3	0.38	-	-
岡山県	-	-	1	0.02	5	0.09	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	29	0.40	1	0.05	13	0.68	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	13	0.27	-	-	3	0.38	-	-	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	3	0.08	5	0.14	1	0.13	25	3.13	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	39	1.30	-	-	-	-	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-
福岡県	3	0.03	4	0.03	80	0.67	1	0.04	13	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	1	0.04	3	0.13	7	0.30	-	-	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17	-	-
長崎県	3	0.07	-	-	27	0.61	1	0.13	7	0.88	-	-	-	-	2	0.17	-	-
熊本県	-	-	7	0.14	2	0.04	-	-	22	2.44	1	0.07	-	-	1	0.07	1	0.07
大分県	-	-	-	-	29	0.81	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.55	-	-
宮崎県	-	-	1	0.03	2	0.06	-	-	8	1.33	-	-	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	10	0.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	4	0.12	1	0.03	12	0.35	-	-	10	1.00	-	-	-	-	3	0.43	-	-

*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

 報告数・定点当り報告数,
 疾病・都道府県別 2014年7週

	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
	報告数	定点当り
総数	70	0.15
北海道	2	0.09
青森県	2	0.33
岩手県	10	0.53
宮城県	4	0.33
秋田県	1	0.13
山形県	-	-
福島県	1	0.14
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	2	0.25
埼玉県	-	-
千葉県	7	0.78
東京都	2	0.08
神奈川県	7	0.70
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	1	0.09
岐阜県	1	0.20
静岡県	-	-
愛知県	2	0.14
三重県	-	-
滋賀県	4	0.57
京都府	-	-
大阪府	6	0.35
兵庫県	2	0.18
奈良県	-	-
和歌山県	1	0.09
鳥取県	1	0.20
島根県	1	0.13
岡山県	1	0.20
広島県	4	0.19
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	1	0.13
福岡県	-	-
佐賀県	1	0.17
長崎県	1	0.08
熊本県	3	0.20
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	2	0.17
沖縄県	-	-

 報告数・疾病・都道府県別
 2014年7週

	インフルエンザ (入院患者)	
	報告数	
総数	793	
北海道	31	
青森県	10	
岩手県	41	
宮城県	25	
秋田県	11	
山形県	26	
福島県	10	
茨城県	22	
栃木県	12	
群馬県	29	
埼玉県	19	
千葉県	22	
東京都	37	
神奈川県	33	
新潟県	20	
富山県	14	
石川県	13	
福井県	12	
山梨県	4	
長野県	23	
岐阜県	17	
静岡県	24	
愛知県	52	
三重県	8	
滋賀県	15	
京都府	8	
大阪府	45	
兵庫県	9	
奈良県	8	
和歌山県	7	
鳥取県	6	
島根県	3	
岡山県	9	
広島県	20	
山口県	11	
徳島県	6	
香川県	2	
愛媛県	7	
高知県	5	
福岡県	33	
佐賀県	11	
長崎県	3	
熊本県	24	
大分県	8	
宮崎県	6	
鹿児島県	8	
沖縄県	24	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年7週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2014年7週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第16巻 第7号 2014年2月28日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 <国立感染症研究所 感染症疫学センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。